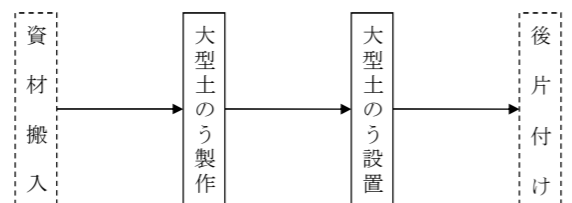
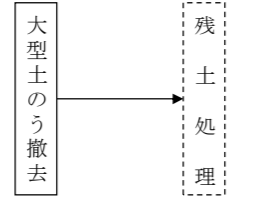
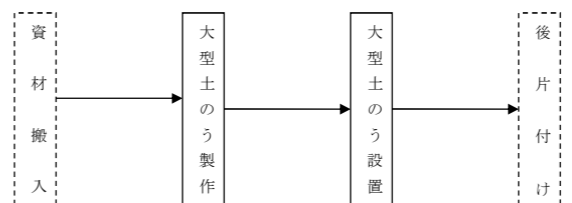
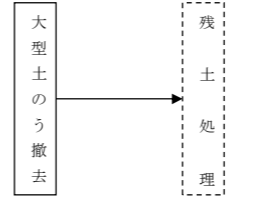


土木工事標準歩掛の改定
大型土のう工

工種名	現 行	改 定	適用																																																						
大型土のう工	<p>⑨ 大型土のう工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大型土のうの製作・設置、撤去に適用する。 なお、大型土のうの袋材は、容量1m³を標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>①製作・設置</p>  <p>②撤去</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種選定</p> <table border="1" data-bbox="460 1375 1513 1711"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>作業半径</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>—</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設 置・撤 去</td> <td>6m以下</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6mを超え 20m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	製 作	—	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1		設 置・撤 去	6m以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	〃	1		6mを超え 20m以下	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	〃	1		<p>⑨ 大型土のう工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、大型土のうの製作・設置、撤去に適用する。 なお、大型土のうの袋材は、容量1m³を標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>①製作・設置</p>  <p>②撤去</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種選定</p> <table border="1" data-bbox="1617 1375 2671 1711"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>作業半径</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>—</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設 置・撤 去</td> <td>6m以下</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6mを超え 20m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	製 作	—	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1		設 置・撤 去	6m以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	〃	1		6mを超え 20m以下	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	〃	1		
作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
製 作	—	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																																				
設 置・撤 去	6m以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	〃	1																																																				
	6mを超え 20m以下	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	〃	1																																																				
作業種別	作業半径	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
製 作	—	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																																				
設 置・撤 去	6m以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	〃	1																																																				
	6mを超え 20m以下	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	〃	1																																																				

土木工事標準歩掛の改定
大型土のう工

工種名	現 行	改 定	適用																																																												
大型土のう工	<p>4. 製作・設置歩掛</p> <p>4-1 編成人員</p> <p>製作から設置までの一連の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、横取り作業(12mまで：製作現場～仮置場)を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。</p> <p>4-2 日当り施工量</p> <p>日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>作業種別</td> <td>単 位</td> <td>施 工 量</td> </tr> <tr> <td>製 作 ・ 設 置</td> <td style="text-align: center;">袋</td> <td style="text-align: center;">36 (52)</td> </tr> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。</p> <p>4-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">4 (6)</td> </tr> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 編成人員</p> <p>製作、設置、撤去作業を単独で行う場合の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>作業種別</td> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 製作には、横取り作業(12mまで：製作現場～仮置場)を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	作業種別	単 位	施 工 量	製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)	諸 雑 費 率	4 (6)	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	-	<p>4. 製作・設置歩掛</p> <p>4-1 編成人員</p> <p>製作から設置までの一連の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、横取り作業(12mまで：製作現場～仮置場)を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。</p> <p>4-2 日当り施工量</p> <p>日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>作業種別</td> <td>単 位</td> <td>施 工 量</td> </tr> <tr> <td>製 作 ・ 設 置</td> <td style="text-align: center;">袋</td> <td style="text-align: center;">36 (52)</td> </tr> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。</p> <p>4-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">4 (6)</td> </tr> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 編成人員</p> <p>製作、設置、撤去作業を単独で行う場合の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>作業種別</td> <td>土木一般世話役</td> <td>特殊作業員</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 製作には、横取り作業(12mまで：製作現場～仮置場)を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。</p>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	1	作業種別	単 位	施 工 量	製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)	諸 雑 費 率	4 (6)	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	-	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	1	1																																																													
作業種別	単 位	施 工 量																																																													
製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)																																																													
諸 雑 費 率	4 (6)																																																														
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																												
製 作	1	1	1																																																												
設 置	1	1	1																																																												
撤 去	1	1	-																																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	1	1																																																													
作業種別	単 位	施 工 量																																																													
製 作 ・ 設 置	袋	36 (52)																																																													
諸 雑 費 率	4 (6)																																																														
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																												
製 作	1	1	1																																																												
設 置	1	1	1																																																												
撤 去	1	1	-																																																												

土木工事標準歩掛の改定
大型土のう工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
大型土のう工	<p>5-2 日当り施工量</p> <p>日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>袋</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>〃</td> <td>86 (80)</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>144 (134)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。 2. 袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、製作枠等の費用であり、製作労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率 (製 作)</th> <th>7</th> </tr> </thead> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型土のう製作・設置 10袋当り単価表 (バックホウ設置)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 大型土のう製作・設置 10袋当り単価表 (ラフテレーンクレーン設置)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	作業種別	単 位	施 工 量	製 作	袋	62	設 置	〃	86 (80)	撤 去	〃	144 (134)	諸 雑 費 率 (製 作)	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t吊	〃	10/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	<p>5-2 日当り施工量</p> <p>日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製 作</td> <td>袋</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>〃</td> <td>86 (80)</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>144 (134)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンを使用する場合は、()内を使用する。 2. 袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、製作枠等の費用であり、製作労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率 (製 作)</th> <th>7</th> </tr> </thead> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型土のう製作・設置 10袋当り単価表 (バックホウ設置)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 大型土のう製作・設置 10袋当り単価表 (ラフテレーンクレーン設置)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	作業種別	単 位	施 工 量	製 作	袋	62	設 置	〃	86 (80)	撤 去	〃	144 (134)	諸 雑 費 率 (製 作)	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t吊	〃	10/D	表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					
作業種別	単 位	施 工 量																																																																																																																																																																																																																	
製 作	袋	62																																																																																																																																																																																																																	
設 置	〃	86 (80)																																																																																																																																																																																																																	
撤 去	〃	144 (134)																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率 (製 作)	7																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																																																																																																																																																
土 砂		m ³	10																																																																																																																																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																																																																																																																																																
土 砂		m ³	10																																																																																																																																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t吊	〃	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																															
作業種別	単 位	施 工 量																																																																																																																																																																																																																	
製 作	袋	62																																																																																																																																																																																																																	
設 置	〃	86 (80)																																																																																																																																																																																																																	
撤 去	〃	144 (134)																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率 (製 作)	7																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																																																																																																																																																
土 砂		m ³	10																																																																																																																																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																															
大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																																																																																																																																																
土 砂		m ³	10																																																																																																																																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t吊	〃	10/D	表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			

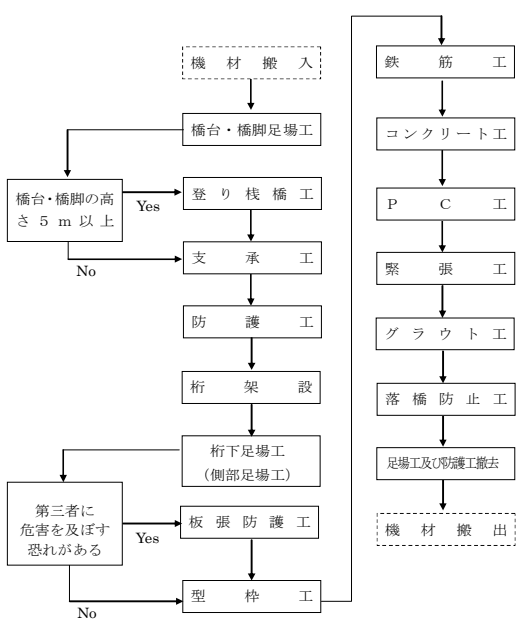
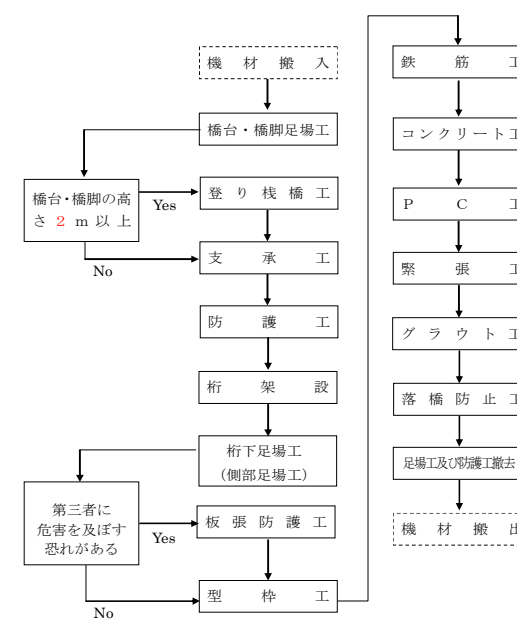
土木工事標準歩掛の改定
大型土のう工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																					
大型土のう工	<p>(3) 大型土のう製作 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	<p>(3) 大型土のう製作 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量 1 m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10		土 砂		m ³	10		バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																			
	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																			
	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																			
	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																				
	土 砂		m ³	10																																																																																				
	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 機械賃料																																																																																			
	諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																			
	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																			
	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																			
	大 型 土 の う	容量 1 m ³	袋	10																																																																																				
	土 砂		m ³	10																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 機械賃料																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																				
計																																																																																								
<p>(4) 大型土のう設置 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料	諸 雑 費		式	1		<p>(4) 大型土のう設置 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																					
計																																																																																								
<p>(5) 大型土のう撤去 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料	諸 雑 費		式	1		<p>(5) 大型土のう撤去 10 袋当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>10/D</td> <td>表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型) 運 転	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型 ・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	日	10/D	表5.2 作業半径 6 m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第3次基準値) 25 t 吊	〃	10/D	表5.2 作業半径 6 m を超え 20m 以下の場合 機械賃料																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																					
計																																																																																								

土木工事標準歩掛の改定
大型土のう工

工種名	現 行	改 定	適 用																
大型土のう工	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="439 499 1478 1081"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>機-28</td> <td> 【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	機-28	【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1587 499 2626 1081"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9 t</td> <td>機-28</td> <td> 【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	機-28	【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	機-28	【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・クレーン機能付き 超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9 t	機-28	【製作・設置】 (バックホウによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 98 機械賃料数量→ 1.39 【製作・設置】 (ラフテレーンクレーンによる設置) 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【製作】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→112 機械賃料数量→ 1.44 【設置】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 88 機械賃料数量→ 1.36 【撤去】 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 74 機械賃料数量→ 1.26																

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>PC橋架設工</p>	<p>⑥ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁〕（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びPCコンボ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。なお、本資料は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、プレテンションPC単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>⑥ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁〕（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びPCコンボ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。なお、本資料は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、プレテンションPC単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	

凡例
赤字：現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用
PC橋架設工	<p>2-2 PCコンボ桁</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-2 施工フロー（PCコンボ桁）</p>	<p>2-2 PCコンボ桁</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-2 施工フロー（PCコンボ桁）</p>	

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
PC橋架設工	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお本資料はA又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p> <p>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設本数(本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">プレテンションPC単純T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="5">1</td> <td rowspan="5">6</td> <td rowspan="5">3</td> <td rowspan="5">120t吊×1台</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>BG-19(18.9t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-21(22.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-23(26.4t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="17">プレテンションPC単純床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="17">1</td> <td rowspan="17">6</td> <td rowspan="17">3</td> <td rowspan="17">120t吊×1台</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-14(9.7t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-16(11.7t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-18(14.3t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-19(16.2t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-20(17.8t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-21(19.4t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-22(21.9t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-24(25.7t)</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設質量(t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ポストテンション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="4">8</td> <td rowspan="4">5</td> <td>120t吊×2台</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td>160t吊×2台</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>160t/本以上 200t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む</p>	桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	9	BG-20(21.5t)	9	BG-21(22.5t)	9	BG-22(25.3t)	9	BG-23(26.4t)	7	BG-24(29.4t)	7	プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21	BS-6(3.5t)	19	BS-7(4.6t)	17	BS-8(5.3t)	15	BS-9(6.7t)	14	BS-10(7.5t)	13	BS-11(9.1t)	14	BS-12(7.9t)	13	BS-13(8.5t)	13	BS-14(9.7t)	13	BS-15(11.0t)	12	BS-16(11.7t)	12	BS-17(13.0t)	12	BS-18(14.3t)	12	BS-19(16.2t)	12	BS-20(17.8t)	12	BS-21(19.4t)	12	BS-22(21.9t)	12	BS-23(23.9t)	12	BS-24(25.7t)	12	桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	260	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	290	160t/本以上 200t/本未満	200t吊×2台	290	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお本資料はA又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p> <p>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設本数(本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">プレテンションPC単純T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="5">1</td> <td rowspan="5">6</td> <td rowspan="5">3</td> <td rowspan="5">120t吊×1台</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>BG-19(18.9t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-21(22.5t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>BG-23(26.4t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="17">プレテンションPC単純床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="17">1</td> <td rowspan="17">6</td> <td rowspan="17">3</td> <td rowspan="17">120t吊×1台</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-14(9.7t)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-16(11.7t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-18(14.3t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-19(16.2t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-20(17.8t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-21(19.4t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-22(21.9t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>BS-24(25.7t)</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り桁架設質量(t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ポストテンション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="4">1</td> <td rowspan="4">8</td> <td rowspan="4">5</td> <td>120t吊×2台</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td>160t吊×2台</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>160t/本以上 200t/本未満</td> <td>200t吊×2台</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む</p>	桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	9	BG-20(21.5t)	9	BG-21(22.5t)	9	BG-22(25.3t)	9	BG-23(26.4t)	7	BG-24(29.4t)	7	プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21	BS-6(3.5t)	19	BS-7(4.6t)	17	BS-8(5.3t)	15	BS-9(6.7t)	14	BS-10(7.5t)	13	BS-11(9.1t)	14	BS-12(7.9t)	13	BS-13(8.5t)	13	BS-14(9.7t)	13	BS-15(11.0t)	12	BS-16(11.7t)	12	BS-17(13.0t)	12	BS-18(14.3t)	12	BS-19(16.2t)	12	BS-20(17.8t)	12	BS-21(19.4t)	12	BS-22(21.9t)	12	BS-23(23.9t)	12	BS-24(25.7t)	12	桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	260	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	290	160t/本以上 200t/本未満	200t吊×2台	290	
	桁形式			桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)				トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)																																																																																																																																																																																																	
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工		普通作業員																																																																																																																																																																																																						
	プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10																																																																																																																																																																																																				
BG-19(18.9t)		9																																																																																																																																																																																																									
BG-20(21.5t)		9																																																																																																																																																																																																									
BG-21(22.5t)		9																																																																																																																																																																																																									
BG-22(25.3t)		9																																																																																																																																																																																																									
BG-23(26.4t)	7																																																																																																																																																																																																										
BG-24(29.4t)	7																																																																																																																																																																																																										
プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21																																																																																																																																																																																																					
	BS-6(3.5t)					19																																																																																																																																																																																																					
	BS-7(4.6t)					17																																																																																																																																																																																																					
	BS-8(5.3t)					15																																																																																																																																																																																																					
	BS-9(6.7t)					14																																																																																																																																																																																																					
	BS-10(7.5t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-11(9.1t)					14																																																																																																																																																																																																					
	BS-12(7.9t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-13(8.5t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-14(9.7t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-15(11.0t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-16(11.7t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-17(13.0t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-18(14.3t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-19(16.2t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-20(17.8t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-21(19.4t)					12																																																																																																																																																																																																					
BS-22(21.9t)	12																																																																																																																																																																																																										
BS-23(23.9t)	12																																																																																																																																																																																																										
BS-24(25.7t)	12																																																																																																																																																																																																										
桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)																																																																																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																							
ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225																																																																																																																																																																																																					
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	260																																																																																																																																																																																																					
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																					
	160t/本以上 200t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																					
桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設本数(本/日)																																																																																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																							
プレテンションPC単純T桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10																																																																																																																																																																																																					
	BG-19(18.9t)					9																																																																																																																																																																																																					
	BG-20(21.5t)					9																																																																																																																																																																																																					
	BG-21(22.5t)					9																																																																																																																																																																																																					
	BG-22(25.3t)					9																																																																																																																																																																																																					
BG-23(26.4t)	7																																																																																																																																																																																																										
BG-24(29.4t)	7																																																																																																																																																																																																										
プレテンションPC単純床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21																																																																																																																																																																																																					
	BS-6(3.5t)					19																																																																																																																																																																																																					
	BS-7(4.6t)					17																																																																																																																																																																																																					
	BS-8(5.3t)					15																																																																																																																																																																																																					
	BS-9(6.7t)					14																																																																																																																																																																																																					
	BS-10(7.5t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-11(9.1t)					14																																																																																																																																																																																																					
	BS-12(7.9t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-13(8.5t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-14(9.7t)					13																																																																																																																																																																																																					
	BS-15(11.0t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-16(11.7t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-17(13.0t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-18(14.3t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-19(16.2t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-20(17.8t)					12																																																																																																																																																																																																					
	BS-21(19.4t)					12																																																																																																																																																																																																					
BS-22(21.9t)	12																																																																																																																																																																																																										
BS-23(23.9t)	12																																																																																																																																																																																																										
BS-24(25.7t)	12																																																																																																																																																																																																										
桁形式	桁1本当りの桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン油圧伸縮ジブ型規格×台数	1日当り桁架設質量(t/日)																																																																																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																																																																							
ポストテンション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225																																																																																																																																																																																																					
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	260																																																																																																																																																																																																					
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																					
	160t/本以上 200t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																																																																					

凡例
赤字：現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行						改 定						適 用																																																															
PC橋架設工	表3.3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)						表3.3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">プレテンションPC単純桁</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="6">6</td> <td rowspan="6">3</td> <td rowspan="6">200t吊×1台</td> <td rowspan="6">10</td> </tr> <tr><td>BG-19(18.9t)</td></tr> <tr><td>BG-20(21.5t)</td></tr> <tr><td>BG-21(22.5t)</td></tr> <tr><td>BG-22(25.3t)</td></tr> <tr><td>BG-23(26.4t)</td></tr> <tr> <td rowspan="18">プレテンションPC床版橋</td> <td>BG-24(29.4t)</td> <td rowspan="18">1</td> <td rowspan="18">6</td> <td rowspan="18">3</td> <td rowspan="18">120t吊×1台</td> <td>9</td> </tr> <tr><td>BS-5(2.9t)</td><td>23</td></tr> <tr><td>BS-6(3.5t)</td><td>20</td></tr> <tr><td>BS-7(4.6t)</td><td>18</td></tr> <tr><td>BS-8(5.3t)</td><td>17</td></tr> <tr><td>BS-9(6.7t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-10(7.5t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-11(9.1t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-12(7.9t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-13(8.5t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-14(9.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-15(11.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-16(11.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-17(13.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-18(14.3t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-19(16.2t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-20(17.8t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-21(19.4t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-22(21.9t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-23(23.9t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-24(25.7t)</td><td>12</td></tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンションPC単純桁		BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	BG-20(21.5t)	BG-21(22.5t)	BG-22(25.3t)	BG-23(26.4t)	プレテンションPC床版橋	BG-24(29.4t)	1	6	3	120t吊×1台	9	BS-5(2.9t)	23	BS-6(3.5t)	20	BS-7(4.6t)	18	BS-8(5.3t)	17	BS-9(6.7t)	15	BS-10(7.5t)	14	BS-11(9.1t)	15	BS-12(7.9t)	14	BS-13(8.5t)	13	BS-14(9.7t)	13	BS-15(11.0t)	13	BS-16(11.7t)	13	BS-17(13.0t)	13	BS-18(14.3t)	13	BS-19(16.2t)	13	BS-20(17.8t)	13	BS-21(19.4t)	13	BS-22(21.9t)	13	BS-23(23.9t)	13	BS-24(25.7t)	12					
桁形式	桁1本当りの質量			編成人員(人/日)					トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																		
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																								
プレテンションPC単純桁	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10																																																																						
	BG-19(18.9t)																																																																											
	BG-20(21.5t)																																																																											
	BG-21(22.5t)																																																																											
	BG-22(25.3t)																																																																											
	BG-23(26.4t)																																																																											
プレテンションPC床版橋	BG-24(29.4t)	1	6	3	120t吊×1台	9																																																																						
	BS-5(2.9t)					23																																																																						
	BS-6(3.5t)					20																																																																						
	BS-7(4.6t)					18																																																																						
	BS-8(5.3t)					17																																																																						
	BS-9(6.7t)					15																																																																						
	BS-10(7.5t)					14																																																																						
	BS-11(9.1t)					15																																																																						
	BS-12(7.9t)					14																																																																						
	BS-13(8.5t)					13																																																																						
	BS-14(9.7t)					13																																																																						
	BS-15(11.0t)					13																																																																						
	BS-16(11.7t)					13																																																																						
	BS-17(13.0t)					13																																																																						
	BS-18(14.3t)					13																																																																						
	BS-19(16.2t)					13																																																																						
	BS-20(17.8t)					13																																																																						
	BS-21(19.4t)					13																																																																						
BS-22(21.9t)	13																																																																											
BS-23(23.9t)	13																																																																											
BS-24(25.7t)	12																																																																											
<p>(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。</p> <p>2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3. 本歩掛は架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上背面からの架設の場合は8~18m程度の標準値であり、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難い場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。</p> <p>4. トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。</p> <p>6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する。(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである。)</p> <p>7. 架設工具損料は計上しない。</p>	<p>(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。</p> <p>2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3. 本歩掛は架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上背面からの架設の場合は8~18m程度の標準値であり、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難い場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。</p> <p>4. トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。</p> <p>6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する。(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである。)</p> <p>7. 架設工具損料は計上しない。</p>																																																																											

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
PC橋架設工	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。</p> <p>3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;">表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 336 1088 483"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量</th> <th rowspan="2">1日当り小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60 t 未満</td> <td>209</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">1 (注2)</td> <td rowspan="3">5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60以上100 t 未満</td> <td>242</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>100以上160 t 未満</td> <td>270</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の敷設撤去に係る歩掛は4-5軌道設置・撤去歩掛によるものとする。</p> <p>3-3-3 電力料等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 横取り引出し設備の規格</p> <p style="text-align: center;">表3.5 横取り引出し設備規格</p> <table border="1" data-bbox="286 756 1088 959"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60 t 未満</td> <td>60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100 t 未満</td> <td>100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160 t 未満</td> <td>160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は次式により求める。 供用日数=小運搬日数×供用日数率 (注) 供用日数率=1.5</p>	PC桁1本当りの質量	1日当り小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3	60以上100 t 未満	242	3	100以上160 t 未満	270	4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備規格	35以上60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)	60以上100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)	100以上160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。</p> <p>3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;">表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1178 336 1980 483"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量</th> <th rowspan="2">1日当り小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60 t 未満</td> <td>209</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">8</td> <td rowspan="3">1 (注2)</td> <td rowspan="3">5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60以上100 t 未満</td> <td>242</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>100以上160 t 未満</td> <td>270</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の敷設撤去に係る歩掛は4-5軌道設置・撤去歩掛によるものとする。</p> <p>3-3-3 電力料等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 横取り引出し設備の規格</p> <p style="text-align: center;">表3.5 横取り引出し設備規格</p> <table border="1" data-bbox="1178 756 1980 959"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60 t 未満</td> <td>60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100 t 未満</td> <td>100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160 t 未満</td> <td>160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備 (30kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表 (鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は次式により求める。 供用日数=小運搬日数×供用日数率 (注) 供用日数率=1.7</p>	PC桁1本当りの質量	1日当り小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3	60以上100 t 未満	242	3	100以上160 t 未満	270	4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備規格	35以上60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)	60以上100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)	100以上160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)	
PC桁1本当りの質量	1日当り小運搬質量 (t/日)			編成人員(人)					諸雑費率 (%)																																																										
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																														
35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3																																																													
60以上100 t 未満	242					3																																																													
100以上160 t 未満	270					4																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備規格																																																																		
35以上60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)																																																																		
60以上100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)																																																																		
100以上160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)																																																																		
PC桁1本当りの質量	1日当り小運搬質量 (t/日)	編成人員(人)				諸雑費率 (%)																																																													
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																														
35以上60 t 未満	209	1	8	1 (注2)	5	3																																																													
60以上100 t 未満	242					3																																																													
100以上160 t 未満	270					4																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備規格																																																																		
35以上60 t 未満	60 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車30 t × 2)																																																																		
60以上100 t 未満	100 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 3 t 22KW, 重量台車60 t × 2)																																																																		
100以上160 t 未満	160 t 以下 (ウインチ複胴開放式, 4 t 30KW, 重量台車80 t × 2)																																																																		

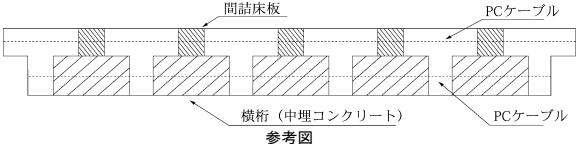
凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
PC橋架設工	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</p> <table border="1" data-bbox="320 395 1014 494"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日 当 り 架設質量 (t)</td> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等を必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，()内数値を適用するものとする（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 架設機械据付・解体歩掛</p> <table border="1" data-bbox="262 766 1070 890"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 25m未満</th> <th rowspan="2">25m以上 30m未満</th> <th rowspan="2">30m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 40m未満</th> <th rowspan="2">40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td>9.5</td> <td>11</td> <td>13.5</td> <td>15.5</td> <td>17.5</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)</td> <td>5.5</td> <td>6.5</td> <td>8</td> <td>9.5</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊を標準とする。 2. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びブウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</p> <table border="1" data-bbox="320 1042 1014 1125"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p> <p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 軌道の設置・撤去歩掛 (1軌道10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="371 1262 965 1321"> <thead> <tr> <th></th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30kg/mレール</td> <td>0.6</td> <td>2.0</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 2. 軌道（30kg/mレール）の100m設置・撤去所要日数は，3.5日である。</p>	支 間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1 日 当 り 架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3	支 間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3	ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3	支 間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9		橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	30kg/mレール	0.6	2.0	0.7	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1211 406 1906 505"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日 当 り 架設質量 (t)</td> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等を必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，()内数値を適用するものとする（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 架設機械据付・解体歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1153 786 1962 911"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上 25m未満</th> <th rowspan="2">25m以上 30m未満</th> <th rowspan="2">30m以上 35m未満</th> <th rowspan="2">35m以上 40m未満</th> <th rowspan="2">40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td>9.5</td> <td>11</td> <td>13.5</td> <td>15.5</td> <td>17.5</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)</td> <td>5.5</td> <td>6.5</td> <td>8</td> <td>9.5</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊を標準とする。 2. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びブウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1211 1077 1906 1160"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 間 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p> <p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 軌道の設置・撤去歩掛 (1軌道10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1256 1294 1861 1353"> <thead> <tr> <th></th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30kg/mレール</td> <td>0.6</td> <td>2.0</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 2. 軌道（30kg/mレール）の100m設置・撤去所要日数は，3.5日である。</p>	支 間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1 日 当 り 架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3	支 間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3	ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3	支 間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9		橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	30kg/mレール	0.6	2.0	0.7	
支 間 (m)	20m以上 35m未満				35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
1 日 当 り 架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3																																																																																																																																		
支 間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
						橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																															
据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3																																																																																																																															
支 間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																			
	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																				
30kg/mレール	0.6	2.0	0.7																																																																																																																																				
支 間 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																				
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																		
1 日 当 り 架設質量 (t)	64 (85)	84 (112)	1	6	3																																																																																																																																		
支 間 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
						橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																															
据付・解体日数 (日)	9.5	11	13.5	15.5	17.5	1	6	3																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10	1	6	3																																																																																																																															
支 間 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																					
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																			
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																			
	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																				
30kg/mレール	0.6	2.0	0.7																																																																																																																																				

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
PC橋架設工	<p>4-6 その他</p> <p>4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。なお、アンカーに既設構造物が使用出来る場合は、既設構造物に埋設するアンカーフレーム費用（材料費、製作費、復旧費）を別途計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 アンカー1箇所当り作業人員及び使用材料 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th colspan="2">使 用 材 料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は全損とする。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費</p> <p>(1) 機械器具費 架設機械（架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道）器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。 供用日数は、次式による。 供用日数＝（架設工日数＋架設桁据付・解体日数＋架設桁移動日数）×供用日数率……式4.1 供用日数率＝1.5 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁中埋コンクリート、間詰床版及び横締の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>5-1 鉄 筋 工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄 筋 工</th> <th>普 通 作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.8</td> <td>3.8</td> <td>1.7</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編 成 人 員 (人)			使 用 材 料		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普 通 作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)	0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種	3	4	8	3	15	ポストテンション桁	11	プレキャストセグメント桁	9	編 成 人 員 (人)			諸 雑 費 率 (%)	土木一般世話役	鉄 筋 工	普 通 作業員	0.8	3.8	1.7	5	<p>4-6 その他</p> <p>4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。なお、アンカーに既設構造物が使用出来る場合は、既設構造物に埋設するアンカーフレーム費用（材料費、製作費、復旧費）を別途計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 アンカー1箇所当り作業人員及び使用材料 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th colspan="2">使 用 材 料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普 通 作業員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は全損とする。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費</p> <p>(1) 機械器具費 架設機械（架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道）器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。 供用日数は、次式による。 供用日数＝（架設工日数＋架設桁据付・解体日数＋架設桁移動日数）×供用日数率……式4.1 供用日数率＝1.8 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁中埋コンクリート、間詰床版及び横締の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>5-1 鉄筋工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄 筋 工</th> <th>普 通 作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.8</td> <td>3.8</td> <td>1.7</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編 成 人 員 (人)			使 用 材 料		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普 通 作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)	0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種	3	4	8	3	15	ポストテンション桁	11	プレキャストセグメント桁	9	編 成 人 員 (人)			諸 雑 費 率 (%)	土木一般世話役	鉄 筋 工	普 通 作業員	0.8	3.8	1.7	5	
編 成 人 員 (人)			使 用 材 料																																																																						
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普 通 作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)																																																																					
0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																					
3	4	8	3	15																																																																					
ポストテンション桁	11																																																																								
プレキャストセグメント桁	9																																																																								
編 成 人 員 (人)			諸 雑 費 率 (%)																																																																						
土木一般世話役	鉄 筋 工	普 通 作業員																																																																							
0.8	3.8	1.7	5																																																																						
編 成 人 員 (人)			使 用 材 料																																																																						
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普 通 作業員	枕木 (本)	ワイヤ (m)																																																																					
0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																					
3	4	8	3	15																																																																					
ポストテンション桁	11																																																																								
プレキャストセグメント桁	9																																																																								
編 成 人 員 (人)			諸 雑 費 率 (%)																																																																						
土木一般世話役	鉄 筋 工	普 通 作業員																																																																							
0.8	3.8	1.7	5																																																																						

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
PC橋架設工	<p>5-1-2 鉄筋使用量 鉄筋の使用量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用量 (t) = 設計量 (t) × (1 + K) ……………式5.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、PC合成桁橋の床版は含まない。</p> <p>5-2-1 打設工法 打設工法はコンクリートポンプ車による打設を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 コンクリートポンプ車の規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 コンクリート工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁 形 式</th> <th colspan="4">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンションT桁、ポストテンション桁</td> <td>2.9</td> <td>4.0</td> <td>9.3</td> <td>9.1 (7.5)</td> <td>9 (7)</td> </tr> <tr> <td>プレテンション床版桁</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.5</td> <td>3.9 (2.4)</td> <td>1.0 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m³当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m³/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務 (30m以下) を含むものとし、30mを超える場合は「第5編3章コンクリート工④コンクリート工」による。 4. ブーム打設は打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は、40m³を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、() 内数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用量 コンクリートの使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……………式5.2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.5 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table>	ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員	プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	1.0 (5)	ロス率	+0.05	<p>5-1-2 鉄筋使用量 鉄筋の使用量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用量 (t) = 設計量 (t) × (1 + K) ……………式5.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、PC合成桁橋の床版は含まない。</p> <p>5-2-1 打設工法 打設工法はコンクリートポンプ車による打設を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 コンクリートポンプ車の規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 コンクリート工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁 形 式</th> <th colspan="4">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンションT桁、ポストテンション桁</td> <td>2.9</td> <td>4.0</td> <td>9.3</td> <td>9.1 (7.5)</td> <td>9 (7)</td> </tr> <tr> <td>プレテンション床版桁</td> <td>1.6</td> <td>1.7</td> <td>2.5</td> <td>3.9 (2.4)</td> <td>1.0 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m³当り1.5時間とする。 2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m³/hとする。 3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務 (30m以下) を含むものとし、30mを超える場合は「第5編3章コンクリート工④コンクリート工」による。 4. ブーム打設は打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。 5. 1日当り打設量は、40m³を標準とする。 6. 諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、() 内数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用量 コンクリートの使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……………式5.2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.5 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table>	ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員	プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	1.0 (5)	ロス率	+0.05	
ロス率	+0.05																																																														
機 械 名	規 格																																																														
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																																														
桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)																																																										
	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員																																																											
プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)																																																										
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	1.0 (5)																																																										
ロス率	+0.05																																																														
ロス率	+0.05																																																														
機 械 名	規 格																																																														
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																																														
桁 形 式	編 成 人 員 (人)				諸雑費率 (%)																																																										
	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員																																																											
プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	9 (7)																																																										
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	1.0 (5)																																																										
ロス率	+0.05																																																														

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																						
PC橋架設工	<p>5-3 PC工 5-3-1 PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、修正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="248 331 1084 612"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PC ケーブル</th> <th>橋りょう後世話</th> <th>橋りょう後特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">2.2</td> <td rowspan="3">1.3</td> <td rowspan="3">15</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ポストテンション桁</td> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td>700kN(70t)型(12W7A)</td> <td>0.7</td> <td>2.6</td> <td>1.6</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">3.3</td> <td rowspan="3">1.9</td> <td rowspan="3">10</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.9</td> <td>3.7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材料、シール材料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 PCケーブル使用量 PCケーブルの使用量は、次式による。 使用量 (m) = 設計量 (m) × (1 + K) ……式5.3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.7 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="501 810 833 836"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 緊張工歩掛 (10ケーブル当り)</p> <table border="1" data-bbox="248 1018 1084 1219"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th></th> <th>橋りょう後世話</th> <th>橋りょう後特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マルチワイヤシステム</td> <td>700kN(70t)型(12W7A)</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>1.6</td> <td>0.7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="3">4</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	PC ケーブル	橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員		プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	3.3	1.9	10	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.9	3.7	1.6	11	ロス率	+0.05	種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	PCケーブル		橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	4	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	3	<p>5-3 PC工 5-3-1 PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、修正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1144 331 1980 612"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PC ケーブル</th> <th>橋りょう後世話</th> <th>橋りょう後特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">2.2</td> <td rowspan="3">1.3</td> <td rowspan="3">15</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ポストテンション桁</td> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td>700kN(70t)型(12W7A)</td> <td>0.7</td> <td>2.6</td> <td>1.6</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">3.3</td> <td rowspan="3">1.9</td> <td rowspan="3">10</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.9</td> <td>3.7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材料、シール材料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 PCケーブル使用量 PCケーブルの使用量は、次式による。 使用量 (m) = 設計量 (m) × (1 + K) ……式5.3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.7 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="1391 810 1722 836"> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 緊張工歩掛 (10ケーブル当り)</p> <table border="1" data-bbox="1144 1018 1980 1219"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th></th> <th>橋りょう後世話</th> <th>橋りょう後特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マルチワイヤシステム</td> <td>700kN(70t)型(12W7A)</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>1.6</td> <td>0.7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="3">4</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	PC ケーブル	橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員		プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	3.3	1.9	10	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.9	3.7	1.6	11	ロス率	+0.05	種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	PCケーブル		橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	4	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	3	
	桁形式			種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																															
PC ケーブル		橋りょう後世話	橋りょう後特殊工		普通作業員																																																																																																																																																				
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15																																																																																																																																																			
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																							
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																							
ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14																																																																																																																																																			
		390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	3.3	1.9	10																																																																																																																																																			
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																								
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																								
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.9	3.7	1.6	11																																																																																																																																																				
ロス率	+0.05																																																																																																																																																								
種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																																			
	PCケーブル		橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員																																																																																																																																																				
マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4																																																																																																																																																			
シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	4																																																																																																																																																				
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																								
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																								
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	3																																																																																																																																																				
桁形式	種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																																		
		PC ケーブル	橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員																																																																																																																																																				
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	2.2	1.3	15																																																																																																																																																			
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																							
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																							
ポストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)	0.7	2.6	1.6	14																																																																																																																																																			
		390kN(40t)型(1S17.8)	0.7	3.3	1.9	10																																																																																																																																																			
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																								
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																								
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.9	3.7	1.6	11																																																																																																																																																				
ロス率	+0.05																																																																																																																																																								
種 類	規 格		編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																																																																																																																																																			
	PCケーブル		橋りょう後世話	橋りょう後特殊工	普通作業員																																																																																																																																																				
マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.3	1.6	0.7	4																																																																																																																																																			
シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	4																																																																																																																																																				
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																																																								
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																																																								
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	3																																																																																																																																																				

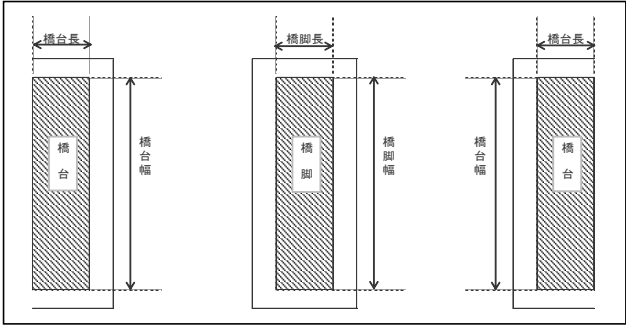
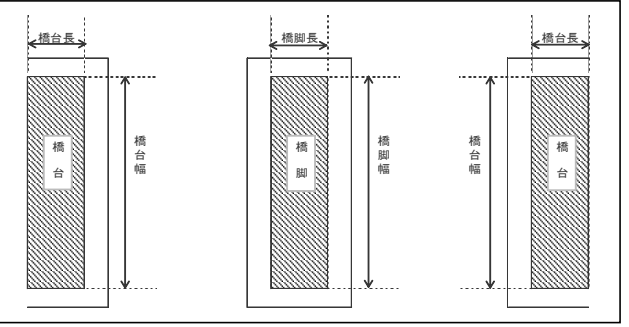
凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
PC橋架設工	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 機械器具損料 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 組 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)</p> $H = \frac{n}{N} \times K \times 1.5$ <p>K : 1 工事の径間数 n : 1 径間片締め本数 N : 1 日当りの片締め本数 1 日当りの片締め本数は、シングルストランドシステムの場合39本、マルチワイヤシステムの場合31本を標準とする。</p> <p>5-5 足場工及び防護工 5-5-1 足 場 工 (1) 桁下足場 桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は次式による。 なお、工費には側部（朝顔）などの費用も含まれている。 足場工費（円）＝（L₁＋L₂X＋Ny）×A（円） L₁, L₂: 賃料係数 (表5.10) (表5.11) X: 足場を設置している月数（月） 桁下足場の設置月数は、2 箇月を標準とする。 N: 歩掛係数 (表5.10) (表5.11) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 橋面積 (m²) A＝W×L (m²) W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離（m） L: 橋長（m）</p> <p>賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高（m）</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1≦H<1.5</td> <td>235</td> <td>260</td> <td>220</td> <td>250</td> <td>0.12</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>1.5≦H</td> <td>245</td> <td>280</td> <td>235</td> <td>270</td> <td>0.14</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種別</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>165</td> <td>200</td> <td>155</td> <td>190</td> <td>0.10</td> <td>0.094</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要	横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高（m）	係数		両側朝顔		片側朝顔		L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N		1.1≦H<1.5	235	260	220	250	0.12	0.09	1.5≦H	245	280	235	270	0.14	0.11	桁種別	係数		両側朝顔		片側朝顔		L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N		プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 機械器具損料 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横 組 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)</p> $H = \frac{n}{N} \times K \times 1.7$ <p>K : 1 工事の径間数 n : 1 径間片締め本数 N : 1 日当りの片締め本数 1 日当りの片締め本数は、シングルストランドシステムの場合39本、マルチワイヤシステムの場合31本を標準とする。</p> <p>5-5 足場工及び防護工 5-5-1 足 場 工 (1) 桁下足場 桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は次式による。 なお、工費には側部（朝顔）などの費用も含まれている。 足場工費（円）＝（L₁＋L₂X＋Ny）×A（円） L₁, L₂: 賃料係数 (表5.10) (表5.11) X: 足場を設置している月数（月） 桁下足場の設置月数は、2 箇月を標準とする。 N: 歩掛係数 (表5.10) (表5.11) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 橋面積 (m²) A＝W×L (m²) W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離（m） L: 橋長（m）</p> <p>賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高（m）</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1≦H<1.5</td> <td>235</td> <td>260</td> <td>220</td> <td>250</td> <td>0.12</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>1.5≦H</td> <td>245</td> <td>280</td> <td>235</td> <td>270</td> <td>0.14</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数（L₁, L₂）、歩掛係数（N）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種別</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> </tr> <tr> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th>L₁</th> <th>L₂</th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>165</td> <td>200</td> <td>155</td> <td>190</td> <td>0.10</td> <td>0.094</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要	横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高（m）	係数		両側朝顔		片側朝顔		L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N		1.1≦H<1.5	235	260	220	250	0.12	0.09	1.5≦H	245	280	235	270	0.14	0.11	桁種別	係数		両側朝顔		片側朝顔		L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N		プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094	
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要																																																																																																																							
横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																								
桁高（m）	係数		両側朝顔		片側朝顔																																																																																																																								
	L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N																																																																																																																								
1.1≦H<1.5	235	260	220	250	0.12	0.09																																																																																																																							
1.5≦H	245	280	235	270	0.14	0.11																																																																																																																							
桁種別	係数		両側朝顔		片側朝顔																																																																																																																								
	L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N																																																																																																																								
プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094																																																																																																																							
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日	摘 要																																																																																																																							
横 組 工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																								
桁高（m）	係数		両側朝顔		片側朝顔																																																																																																																								
	L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N																																																																																																																								
1.1≦H<1.5	235	260	220	250	0.12	0.09																																																																																																																							
1.5≦H	245	280	235	270	0.14	0.11																																																																																																																							
桁種別	係数		両側朝顔		片側朝顔																																																																																																																								
	L ₁	L ₂	L ₁	L ₂	N																																																																																																																								
プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094																																																																																																																							

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用
PC橋架設工	<p>(2) 側部足場 側部足場（スラブ桁橋）の足場工費は、次式による。 足場工費 = (140+165X+0.24y) × L (円) X : 足場を設置している月数 (月) 側部足場（スラブ桁橋）の設置月数は、1箇月を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m)</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット工 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費 = (1,600+900X+0.38y) × L (円) X : 足場を設置している月数 (月) 足場ブラケットの設置月数は、2箇月（PCコンボ橋2.5箇月）を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m) 足場延長は下式による。 1 橋脚当り足場延長 (m) = (橋脚幅+橋脚長) × 2 1 橋台当り足場延長 (m) = 橋台幅+橋台長 × 2</p> <p style="text-align: center;">橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	<p>(2) 側部足場 側部足場（スラブ桁橋）の足場工費は、次式による。 足場工費 = (140+165X+0.24y) × L (円) X : 足場を設置している月数 (月) 側部足場（スラブ橋桁）の設置月数は、1箇月を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m)</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット工 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費 = (1,600+900X+0.38y) × L (円) X : 足場を設置している月数 (月) 足場ブラケットの設置月数は、2箇月（PCコンボ橋2.5箇月）を標準とする。 y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) L : 足場総延長 (m) 足場延長は下式による。 1 橋脚当り足場延長 (m) = (橋脚幅+橋脚長) × 2 1 橋台当り足場延長 (m) = 橋台幅+橋台長 × 2</p> <p style="text-align: center;">橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p>	

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用
PC橋架設工	<p>5-5-2 防護工</p> <p>(1) 板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。 なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。 防護工費(両側朝顔) = $(70+110X+0.05y) \times A$ 防護工費(片側朝顔) = $(65+100X+0.04y) \times A$ X: 防護工設置月数であり、足場設置月数と同じとする(月) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 防護工必要橋面積 (m²) A = W × L W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m) L: 防護工必要長(m)</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工 主桁を架設桁を用いて架設する場合に転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ワイヤブリッジ防護工は「第2編 16章 橋梁 ②-1 鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工 主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ネット防護工費は次式による。 ネット防護工費 = $(20+25X+0.02y) \times A$ X: 防護工設置月数(月) ネット防護工の設置月数は1箇月を標準とする。 y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 橋面積 (m²) A = 全幅員 × 橋長</p> <p>5-5-3 登り栈橋工 登り栈橋工は、「第2編16章橋梁②-1 鋼橋架設工」による。</p>	<p>5-5-2 防護工</p> <p>(1) 板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。 なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。 防護工費(両側朝顔) = $(70+110X+0.05y) \times A$ 防護工費(片側朝顔) = $(65+100X+0.04y) \times A$ X: 防護工設置月数であり、足場設置月数と同じとする(月) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 防護工必要橋面積 (m²) A = W × L W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m) L: 防護工必要長(m)</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工 主桁を架設桁を用いて架設する場合に転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ワイヤブリッジ防護工は「第2編 16章 橋梁 ②-1 鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工 主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に転落防止及び落下物防止の目的で設置する。 ネット防護工費は次式による。 ネット防護工費 = $(20+25X+0.02y) \times A$ X: 防護工設置月数(月) ネット防護工の設置月数は1箇月を標準とする。 y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 橋面積 (m²) A = 全幅員 × 橋長</p> <p>5-5-3 登り栈橋工 登り栈橋工は、「第2編16章橋梁②-1 鋼橋架設工」による。</p>	

凡例
赤字: 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																										
PC橋架設工	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種の選定 ゴム支承据付に使用する機械の機種・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="448 331 889 416"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承 (Bタイプ) のみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 ゴム支承据付歩掛</p> <table border="1" data-bbox="284 568 1048 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="4">編 成 人 員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋 世 話</th> <th>橋 り ょう 役 特</th> <th>橋 り ょう 役 殊 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)</td> <td></td> <td>10m</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td>9個</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承 B タ イ プ</td> <td></td> <td>3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="490 948 844 975"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編 成 人 員 (人/日)				橋 世 話	橋 り ょう 役 特	橋 り ょう 役 殊 工	普 通 作 業 員	ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴ ム 支 承 B タ イ プ		3個	諸 雑 費 率	4	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種の選定 ゴム支承据付に使用する機械の機種・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1337 331 1778 416"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承 (Bタイプ) のみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 ゴム支承据付歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1176 568 1939 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="4">編 成 人 員 (人/日)</th> </tr> <tr> <th>橋 世 話</th> <th>橋 り ょう 役 特</th> <th>橋 り ょう 役 殊 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)</td> <td></td> <td>10m</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">2</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td>9個</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承 B タ イ プ</td> <td></td> <td>3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1379 948 1733 975"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編 成 人 員 (人/日)				橋 世 話	橋 り ょう 役 特	橋 り ょう 役 殊 工	普 通 作 業 員	ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴ ム 支 承 B タ イ プ		3個	諸 雑 費 率	4	
機 械 名	規 格																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊																																																												
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編 成 人 員 (人/日)																																																										
			橋 世 話	橋 り ょう 役 特	橋 り ょう 役 殊 工	普 通 作 業 員																																																							
ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																								
ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																											
ゴ ム 支 承 B タ イ プ		3個																																																											
諸 雑 費 率	4																																																												
機 械 名	規 格																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25 t 吊																																																												
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編 成 人 員 (人/日)																																																										
			橋 世 話	橋 り ょう 役 特	橋 り ょう 役 殊 工	普 通 作 業 員																																																							
ゴ ム 支 承 A タ イ プ (プレテンション床版種用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																								
ゴ ム 支 承 A タ イ プ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																											
ゴ ム 支 承 B タ イ プ		3個																																																											
諸 雑 費 率	4																																																												

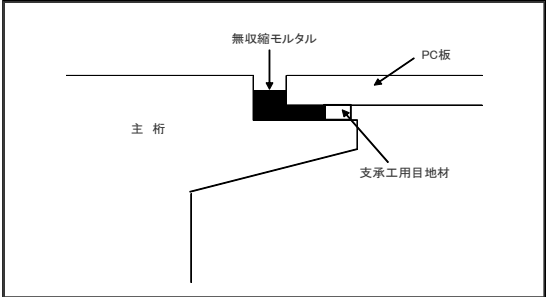
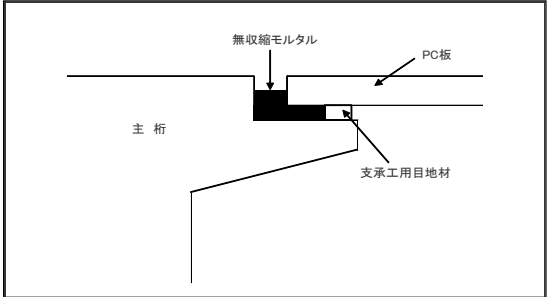
凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																						
PC橋架設工	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="439 325 896 395"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" data-bbox="309 533 1025 609"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td>6組</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="490 730 844 756"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸雑费率	4	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1330 325 1787 395"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1196 533 1912 609"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td>6組</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1382 730 1736 756"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸雑费率	4	
機 械 名	規 格																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																								
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																							
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																					
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																					
諸雑费率	4																																								
機 械 名	規 格																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																								
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																							
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																					
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																					
諸雑费率	4																																								

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																
PC橋架設工	<p>8. PC板工(PCコンボ桁のみ) PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工 PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 PC板支承工歩掛 (両側100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 454 1048 587"> <thead> <tr> <th colspan="2">編 成 人 員 (人)</th> <th colspan="2">使 用 材 料</th> <th rowspan="2">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材 (m)</th> <th>無収縮モルタル (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">0.4</td> <td rowspan="2">1.3</td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td rowspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>205</td> <td>0.36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div>	編 成 人 員 (人)		使 用 材 料		諸 雑 費 率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m ³)	0.4	1.3	10mm×15mm	プレミックスタイプ	5	205	0.36	<p>8. PC板工(PCコンボ桁のみ) PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工 PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 PC板支承工歩掛 (両側100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1178 454 1939 587"> <thead> <tr> <th colspan="2">編 成 人 員 (人)</th> <th colspan="2">使 用 材 料</th> <th rowspan="2">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材 (m)</th> <th>無収縮モルタル (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">0.4</td> <td rowspan="2">1.3</td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td rowspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>205</td> <td>0.36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div>	編 成 人 員 (人)		使 用 材 料		諸 雑 費 率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m ³)	0.4	1.3	10mm×15mm	プレミックスタイプ	5	205	0.36	
編 成 人 員 (人)		使 用 材 料		諸 雑 費 率 (%)																															
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m ³)																																
0.4	1.3	10mm×15mm	プレミックスタイプ	5																															
		205	0.36																																
編 成 人 員 (人)		使 用 材 料		諸 雑 費 率 (%)																															
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m ³)																																
0.4	1.3	10mm×15mm	プレミックスタイプ	5																															
		205	0.36																																

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																												
PC橋架設工	<p>8-2 PC板仮置工 現場に搬入されたPC板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 PC板仮置工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.2 PC板仮置工歩掛 (100枚当り)</p> <table border="1" data-bbox="295 384 1039 536"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>0.8</td> <td>2.9</td> <td>0.2</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機種規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>8-3 PC板敷設工 PC板を敷設する作業であり、PC板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.3 PC板敷設工歩掛 (10枚当り)</p> <table border="1" data-bbox="295 727 1039 879"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>0.2</td> <td>0.9</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機種規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>8-4 継目工 PC板とPC板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.4 継目工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="295 1091 1039 1211"> <thead> <tr> <th colspan="2">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用材 料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>無収縮モルタル (m3)</td> </tr> <tr> <td>プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td>0.1</td> <td>1.1</td> <td>0.07</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編 成 人 員 (人)			使用機 械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊	0.8	2.9	0.2	1.3	編 成 人 員 (人)			使用機 械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊	0.2	0.9	0.2	0.2	編 成 人 員 (人)		使用材 料	諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m3)	プレミックスタイプ	0.1	1.1	0.07	9	<p>8-2 PC板仮置工 現場に搬入されたPC板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 PC板仮置工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.2 PC板仮置工歩掛 (100枚当り)</p> <table border="1" data-bbox="1191 384 1935 536"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>0.8</td> <td>2.9</td> <td>0.2</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機種規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>8-3 PC板敷設工 PC板を敷設する作業であり、PC板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.3 PC板敷設工歩掛 (10枚当り)</p> <table border="1" data-bbox="1191 727 1935 879"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>0.2</td> <td>0.9</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機種規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>8-4 継目工 PC板とPC板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.4 継目工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1191 1091 1935 1211"> <thead> <tr> <th colspan="2">編 成 人 員 (人)</th> <th>使用材 料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>無収縮モルタル (m3)</td> </tr> <tr> <td>プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td>0.1</td> <td>1.1</td> <td>0.07</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサー、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編 成 人 員 (人)			使用機 械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊	0.8	2.9	0.2	1.3	編 成 人 員 (人)			使用機 械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊	0.2	0.9	0.2	0.2	編 成 人 員 (人)		使用材 料	諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m3)	プレミックスタイプ	0.1	1.1	0.07	9	
	編 成 人 員 (人)			使用機 械																																																																											
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																																																																											
				油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊																																																																											
0.8	2.9	0.2	1.3																																																																												
編 成 人 員 (人)			使用機 械																																																																												
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																																																																												
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊																																																																												
0.2	0.9	0.2	0.2																																																																												
編 成 人 員 (人)		使用材 料	諸雑費率 (%)																																																																												
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m3)																																																																													
		プレミックスタイプ																																																																													
0.1	1.1	0.07	9																																																																												
編 成 人 員 (人)			使用機 械																																																																												
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																																																																												
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊																																																																												
0.8	2.9	0.2	1.3																																																																												
編 成 人 員 (人)			使用機 械																																																																												
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																																																																												
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2基準値) 25t吊																																																																												
0.2	0.9	0.2	0.2																																																																												
編 成 人 員 (人)		使用材 料	諸雑費率 (%)																																																																												
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m3)																																																																													
		プレミックスタイプ																																																																													
0.1	1.1	0.07	9																																																																												

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																						
PC橋架設工	<p>9. 床版工（PCコンボ桁のみ） 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工、の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 型枠工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="297 416 1037 552"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12.1</td> <td>26.8</td> <td>11.6</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業（場内運搬を含む）である。 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は「第5編 3章 コンクリート工 ①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は「第2編 16章 橋梁 ②-4鋼橋床版工 2-5.養生工」による。</p>	編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	土木一般世話役	型わく工	普通作業員	12.1	26.8	11.6	28	<p>9. 床版工(PCコンボ桁のみ) 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工、の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 型枠工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="1189 416 1928 552"> <thead> <tr> <th colspan="3">編 成 人 員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12.1</td> <td>26.8</td> <td>11.6</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業（場内運搬を含む）である。 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は「第5編 3章 コンクリート工 ①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は「第2編 16章 橋梁 ②-4鋼橋床版工 2-5.養生工」による。</p>	編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)	土木一般世話役	型わく工	普通作業員	12.1	26.8	11.6	28	
編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土木一般世話役	型わく工	普通作業員																							
12.1	26.8	11.6	28																						
編 成 人 員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土木一般世話役	型わく工	普通作業員																							
12.1	26.8	11.6	28																						

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																
PC橋架設工	<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるPC桁架設 10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="327 284 1008 528"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 小運搬（重量台車による方法）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="327 587 1008 699"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>(3)単価表</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>(4)単価表</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌条設備、架設用工具について計上する。</p> <p>(3) 重量台車による小運搬費 10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="327 778 1008 997"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 5×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W:桁1本当り質量 (t) N:1日当り小運搬質量 (t/日)</p> <p>(4) 機械器具損料供用1日当り単価表（重量台車による桁小運搬）</p> <table border="1" data-bbox="327 1114 1008 1332"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	台車による小運搬費		本		(3)単価表	軌 道 工		m			機 械 器 具 損 料		供用日		(4)単価表	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N	普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		供用日		必要量を計上	橋梁用架設工具損料		供用日	1		諸 雑 費		式	1		計					<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるPC桁架設 10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1218 284 1899 528"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 小運搬（重量台車による方法）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="1218 587 1899 699"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>(3)単価表</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>(4)単価表</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌条設備、架設用工具について計上する。</p> <p>(3) 重量台車による小運搬費 10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1218 778 1899 997"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 5×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W:桁1本当り質量 (t) N:1日当り小運搬質量 (t/日)</p> <p>(4) 機械器具損料供用1日当り単価表（重量台車による桁小運搬）</p> <table border="1" data-bbox="1218 1114 1899 1332"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	台車による小運搬費		本		(3)単価表	軌 道 工		m			機 械 器 具 損 料		供用日		(4)単価表	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N	普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		供用日		必要量を計上	橋梁用架設工具損料		供用日	1		諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																															
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
台車による小運搬費		本		(3)単価表																																																																																																																																																																																																																																															
軌 道 工		m																																																																																																																																																																																																																																																	
機 械 器 具 損 料		供用日		(4)単価表																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																
軌道設備損料		供用日		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																															
橋梁用架設工具損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																															
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
台車による小運搬費		本		(3)単価表																																																																																																																																																																																																																																															
軌 道 工		m																																																																																																																																																																																																																																																	
機 械 器 具 損 料		供用日		(4)単価表																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃 8×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃 5×10本×W/N																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じ計上)																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																
軌道設備損料		供用日		必要量を計上																																																																																																																																																																																																																																															
橋梁用架設工具損料		供用日	1																																																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
PC橋架設工	<p>(5) 架設桁による主桁架設内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>細 別</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(6)単価表</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>(7) "</td> </tr> <tr> <td>架 設 機 械 移 動</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>(8) "</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 置 ・ 撤 去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>(9) "</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>(10) "</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td>(11) "</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		t		(6)単価表	架設機械据付・解体		回	1	(7) "	架 設 機 械 移 動		回	1	(8) "	軌 道 設 置 ・ 撤 去		m		(9) "	ア ン カ ー 工		箇所		(10) "	架設機械器具経費		供用日	1	(11) "	諸 雑 費		式	1		計					<p>(5) 架設桁による主桁架設内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>細 別</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(6)単価表</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>(7) "</td> </tr> <tr> <td>架 設 機 械 移 動</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>(8) "</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 置 ・ 撤 去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>(9) "</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>(10) "</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td>(11) "</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		t		(6)単価表	架設機械据付・解体		回	1	(7) "	架 設 機 械 移 動		回	1	(8) "	軌 道 設 置 ・ 撤 去		m		(9) "	ア ン カ ー 工		箇所		(10) "	架設機械器具経費		供用日	1	(11) "	諸 雑 費		式	1		計					
	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	主 桁 架 設		t		(6)単価表																																																																																								
	架設機械据付・解体		回	1	(7) "																																																																																								
	架 設 機 械 移 動		回	1	(8) "																																																																																								
	軌 道 設 置 ・ 撤 去		m		(9) "																																																																																								
	ア ン カ ー 工		箇所		(10) "																																																																																								
	架設機械器具経費		供用日	1	(11) "																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																									
	計																																																																																												
細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
主 桁 架 設		t		(6)単価表																																																																																									
架設機械据付・解体		回	1	(7) "																																																																																									
架 設 機 械 移 動		回	1	(8) "																																																																																									
軌 道 設 置 ・ 撤 去		m		(9) "																																																																																									
ア ン カ ー 工		箇所		(10) "																																																																																									
架設機械器具経費		供用日	1	(11) "																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
<p>(6) 主桁架設 t 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1		計					<p>(6) 主桁架設 t 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																									
橋りょう特殊工		"		"																																																																																									
普 通 作 業 員		"		"																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																									
橋りょう特殊工		"		"																																																																																									
普 通 作 業 員		"		"																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
<p>(7) 架設機械据付・解体 1 回当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>" 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊	日		" 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(7) 架設機械据付・解体 1 回当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>" 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊	日		" 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																									
橋りょう特殊工		"		"																																																																																									
普 通 作 業 員		"		"																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊	日		" 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																									
橋りょう特殊工		"		"																																																																																									
普 通 作 業 員		"		"																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50 t 吊	日		" 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																														
PC橋架設工	<p>(8) 架設機械移動1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 248 1021 456"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 軌道設置・撤去10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 523 1021 730"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) アンカー工1箇所当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 818 1021 1090"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1×0.14×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>ワ イ ヤ</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 架設機械器具経費供用1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 1153 1021 1393"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>式4.1による</td> </tr> <tr> <td>桁 吊 装 置 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損	ワ イ ヤ	4号品φ16 A種	m		〃 〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による	桁 吊 装 置 設 備		〃		〃	横取り・引出し設備		〃		〃	軌 道 設 備		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					<p>(8) 架設機械移動1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 248 1912 456"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 軌道設置・撤去10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 523 1912 730"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) アンカー工1箇所当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 818 1912 1090"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1×0.14×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 全損</td> </tr> <tr> <td>ワ イ ヤ</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 架設機械器具経費供用1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 1153 1912 1393"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>式4.1による</td> </tr> <tr> <td>桁 吊 装 置 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損	ワ イ ヤ	4号品φ16 A種	m		〃 〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による	桁 吊 装 置 設 備		〃		〃	横取り・引出し設備		〃		〃	軌 道 設 備		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																													
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損																																																																																																																																																																																																																																																																													
ワ イ ヤ	4号品φ16 A種	m		〃 〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による																																																																																																																																																																																																																																																																													
桁 吊 装 置 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
横取り・引出し設備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
軌 道 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
枕 木	2.1×0.14×0.2m	本		〃 全損																																																																																																																																																																																																																																																																													
ワ イ ヤ	4号品φ16 A種	m		〃 〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
架 設 桁 設 備		供用日		式4.1による																																																																																																																																																																																																																																																																													
桁 吊 装 置 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
横取り・引出し設備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
軌 道 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
PC橋架設工	<p>(12) 横組工内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(13)単価表</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>(14)単価表 型枠工,養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>(15)単価表 グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>(16)単価表</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>(21)単価表</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		(13)単価表	コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(14)単価表 型枠工,養生工含む	P C 工		m		(15)単価表 グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		(16)単価表	足 場 工		式	1		防 護 工		〃			支 承 据 付 工		m・個		(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表	落 橋 防 止 工		個		(21)単価表	計					<p>(12) 横組工内訳書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(13)単価表</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>(14)単価表 型枠工,養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>(15)単価表 グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>(16)単価表</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>(21)単価表</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		(13)単価表	コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(14)単価表 型枠工,養生工含む	P C 工		m		(15)単価表 グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		(16)単価表	足 場 工		式	1		防 護 工		〃			支 承 据 付 工		m・個		(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表	落 橋 防 止 工		個		(21)単価表	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	鉄 筋 工		t		(13)単価表																																																																																																		
	コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(14)単価表 型枠工,養生工含む																																																																																																		
	P C 工		m		(15)単価表 グラウト工含む																																																																																																		
	緊 張 工		ケーブル		(16)単価表																																																																																																		
	足 場 工		式	1																																																																																																			
	防 護 工		〃																																																																																																				
	支 承 据 付 工		m・個		(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表																																																																																																		
	落 橋 防 止 工		個		(21)単価表																																																																																																		
	計																																																																																																						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
鉄 筋 工		t		(13)単価表																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(14)単価表 型枠工,養生工含む																																																																																																			
P C 工		m		(15)単価表 グラウト工含む																																																																																																			
緊 張 工		ケーブル		(16)単価表																																																																																																			
足 場 工		式	1																																																																																																				
防 護 工		〃																																																																																																					
支 承 据 付 工		m・個		(18)単価表, (19)単価表, (20)単 価表																																																																																																			
落 橋 防 止 工		個		(21)単価表																																																																																																			
計																																																																																																							
<p>(13) 鉄筋加工・組立1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 筋		t		表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					<p>(13) 鉄筋加工・組立1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 筋		t		表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																			
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
鉄 筋 筋		t		表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																			
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
鉄 筋 筋		t		表5.2, 式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																			
計																																																																																																							
<p>(14) コンクリート10m³当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転		h		表5.3	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表5.4	計					<p>(14) コンクリート10m³当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転		h		表5.3	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表5.4	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
生 コ ン ク リ ー ト		m ³		表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転		h		表5.3																																																																																																			
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																			
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																			
生 コ ン ク リ ー ト		m ³		表5.5, 式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト ポン プ 車 運 転		h		表5.3																																																																																																			
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																			
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																			
計																																																																																																							

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
PC橋架設工	<p>(15) PC工ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<p>(15) PC工ケーブル100m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	橋りょう世話役		人		表5.6																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																														
	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																														
	計																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	橋りょう世話役		人		表5.6																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																														
PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																															
計																																																																																			
<p>(16) 緊張工10ケーブル当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計					<p>(16) 緊張工10ケーブル当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組																																																																																	
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組																																																																																	
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																															
計																																																																																			
<p>(17) 機械器具損料1工事当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計					<p>(17) 機械器具損料1工事当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
<p>(18) ゴム支承Aタイプ(プレテンション床版橋用簡易タイプ)据付10m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N:日当り施工数量(m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<p>(18) ゴム支承Aタイプ(プレテンション床版橋用簡易タイプ)据付10m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N:日当り施工数量(m/日)</p>		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																															
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
ゴ ム 支 承		m	10																																																																																
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																															
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																															
ゴ ム 支 承		m	10																																																																																
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																															
計																																																																																			

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
PC橋架設工	<p>(19) ゴム支承Aタイプ(パッドタイプ) 据付10個当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 248 1023 533"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(個/日)</p> <p>(20) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 600 1023 951"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(個/日)</p> <p>(21) 落橋防止装置据付10組当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="309 1026 1023 1356"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 3$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(組/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	ゴ ム 支 承		個	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	ゴ ム 支 承		個	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 3$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計					<p>(19) ゴム支承Aタイプ(パッドタイプ) 据付10個当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 248 1915 533"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(個/日)</p> <p>(20) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 600 1915 951"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(個/日)</p> <p>(21) 落橋防止装置据付10組当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 1026 1915 1356"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 3$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工数量(組/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	ゴ ム 支 承		個	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	ゴ ム 支 承		個	10		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 3$	"	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																								
	普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																								
	ゴ ム 支 承		個	10																																																																																																																																																																																																																																																									
	無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																																																																																																																																																																								
	計																																																																																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																																																																																																																																																																																								
	橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																								
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
ゴ ム 支 承		個	10																																																																																																																																																																																																																																																										
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 3$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1																																																																																																																																																																																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
ゴ ム 支 承		個	10																																																																																																																																																																																																																																																										
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
ゴ ム 支 承		個	10																																																																																																																																																																																																																																																										
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																																																																																																																																																																																									
橋りょう特殊工		"	$\frac{10}{N} \times 3$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1																																																																																																																																																																																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													

凡例
赤 字：現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
PC橋架設工	<p>(22) PC板支承工両側100m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		〃		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m ³		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(22) PC板支承工両側100m当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		〃		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m ³		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																													
	無収縮モルタル		m ³		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																													
無収縮モルタル		m ³		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
<p>(23) PC板仮置工100枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(23) PC板仮置工100枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		〃 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		〃 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
<p>(24) PC板敷設工10枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(24) PC板敷設工10枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定
PC橋架設工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
PC橋架設工	<p>(25) 継目工 100m 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		〃		〃	無収縮モルタル		m ³		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(25) 継目工 100m 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		〃		〃	無収縮モルタル		m ³		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	橋りょう世話役		人		表8.4																																																										
	普通作業員		〃		〃																																																										
	無収縮モルタル		m ³		〃																																																										
	諸 雑 費		式	1	〃																																																										
	計																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	橋りょう世話役		人		表8.4																																																										
	普通作業員		〃		〃																																																										
無収縮モルタル		m ³		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
<p>(26) 型枠工 (PC コンボ 床版工) 100m² 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 枠 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(26) 型枠工 (PC コンボ 床版工) 100m² 当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	型 枠 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																											
型 枠 工		〃		〃																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																											
型 枠 工		〃		〃																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
<p>(27) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m³/h, 配管式 90~100m³/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lはコンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h, 配管式 90~100m ³ /h) 運転労務数量→0.14	機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h	<p>(27) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m³/h, 配管式 90~100m³/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lはコンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h, 配管式 90~100m ³ /h) 運転労務数量→0.14	機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																												
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h, 配管式 90~100m ³ /h) 運転労務数量→0.14																																																												
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																												
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h, 配管式 90~100m ³ /h) 運転労務数量→0.14																																																												
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径 125 mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																												

凡例
赤 字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																			
油圧圧入引抜き	<p style="text-align: center;">①-2 油圧圧入引抜き</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（$N_{max} \leq 600$）及び、引抜きに施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接するものである。 $N_{max} \leq 50$での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 ・II, III, IV, V_L, VI_L, II w, III w, IV w型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H, 25H型）の場合：550mmを標準とする。 $N_{max} \leq 50$での施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チャックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、$50 < N_{max} \leq 600$の施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 圧入長（引抜長）</caption> <thead> <tr> <th colspan="2">鋼矢板の型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V_L型</th> <th>VI_L型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">圧入長 （引抜長） （m）</td> <td>圧入</td> <td>$N_{max} \leq 25$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>$N_{max} \leq 50$</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>$50 < N_{max} \leq 600$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>引抜き</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 圧入長（引抜長）とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長（引抜長）であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 圧入（$N_{max} \leq 50$）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、$N_{max} \leq 25$においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。 3. 圧入（$50 < N_{max} \leq 600$）の最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 圧入（$600 < N_{max}$）は別途考慮するものとする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 （1）圧 入（$N_{max} \leq 25$）</p> <p style="text-align: center;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 （注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー（圧入（$N_{max} \leq 25$））</p>	鋼矢板の型式		II型	III型	IV型	V _L 型	VI _L 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	圧入長 （引抜長） （m）	圧入	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	25以下		$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	14以下	25以下		$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	—	—		引抜き	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—	<p style="text-align: center;">①-2 油圧圧入引抜き</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（$N_{max} \leq 600$）及び引抜きに施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接するものである。 $N_{max} \leq 50$での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 ・II, III, IV, V_L, VI_L, II w, III w, IV w型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H, 25H型）の場合：550mmを標準とする。 $N_{max} \leq 50$での施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チャックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、$50 < N_{max} \leq 600$の施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 圧入長（引抜長）(m)</caption> <thead> <tr> <th colspan="2">鋼矢板の型式</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V_L型</th> <th>VI_L型</th> <th>II w型</th> <th>III w型</th> <th>IV w型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">圧入長</td> <td>$N_{max} \leq 25$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>$N_{max} \leq 50$</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>$50 < N_{max} \leq 600$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引 抜 長</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 圧入長（引抜長）とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長（引抜長）であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 圧入（$N_{max} \leq 50$）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、$N_{max} \leq 25$においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用出来る。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 圧入（$600 < N_{max}$）は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。 （1）圧入（$N_{max} \leq 25$）</p> <p style="text-align: center;">※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 （注）本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー（圧入（$N_{max} \leq 25$））</p>	鋼矢板の型式		II型	III型	IV型	V _L 型	VI _L 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型	圧入長	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下	$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—	引 抜 長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—	<p style="text-align: center;">機械名称の修正</p> <p style="text-align: center;">単位を追記 表の修正</p> <p style="text-align: center;">漢字表記に変更 適用範囲の縮小</p> <p style="text-align: center;">章題の追加</p> <p style="text-align: center;">語句の修正</p>
鋼矢板の型式		II型	III型	IV型	V _L 型	VI _L 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型																																																																																																											
圧入長 （引抜長） （m）	圧入	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	25以下																																																																																																											
		$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	14以下	25以下																																																																																																											
		$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	—	—																																																																																																											
	引抜き	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—																																																																																																											
鋼矢板の型式		II型	III型	IV型	V _L 型	VI _L 型	II w型	III w型	IV w型	10H型	25H型																																																																																																											
圧入長	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	12以下	25以下																																																																																																											
	$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	25以下	14以下	25以下																																																																																																											
	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	25以下	—	—																																																																																																											
	引 抜 長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—																																																																																																											

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜工

工種名	現 行	改 定	適 用																									
油圧圧入引抜工	<p>3. 施 工 歩 掛 3-1 機種を選定 (1) 油圧式杭圧入引抜機 油圧式杭圧入引抜機の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">圧 入</th> <th rowspan="2">引 抜 き</th> </tr> <tr> <th>Nmax ≤ 25</th> <th>Nmax ≤ 50</th> <th>50 < Nmax ≤ 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鋼 矢 板 型 式</td> <td>II・III・IV型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力 1,079～1,569kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第2次基準値） ハット形鋼矢板900mm 用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用できる。</p>	作業の種類	圧 入			引 抜 き	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600	鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力 1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	V _L ・VI _L 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	IIw・IIIw・IVw型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	—	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第2次基準値） ハット形鋼矢板900mm 用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—	現行どおり	
作業の種類	圧 入			引 抜 き																								
	Nmax ≤ 25	Nmax ≤ 50	50 < Nmax ≤ 600																									
鋼 矢 板 型 式	II・III・IV型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力 1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN																								
	V _L ・VI _L 型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型 （第1次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN																								
	IIw・IIIw・IVw型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 圧入力 981～1,471kN 引抜力1,079～1,569kN	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	—																								
	10H・25H型	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型（第2次基準値） ハット形鋼矢板900mm 用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	—	—																								

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
油圧圧入引抜き	<p>(2) 付属機械 油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機械の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類 機械名</th> <th>圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き</th> <th>圧入 (Nmax ≤ 50)</th> <th>圧入 (50 < Nmax ≤ 600)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注)4</td> <td colspan="2">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2</td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 14.7MPa 3250/min</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td colspan="2">クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="2">水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td colspan="2">鋼製100PS型 (注)3</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウェータジェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウェータジェットを使用する場合は適用できる。 2. ラフテレーンクレーンは、損料とする。 3. 水上施工の場合の注意事項 ・潜水士船を必要に応じ計上する。 ・海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 ・クレーン付台船には、圧入 (Nmax ≤ 25) 時は油圧式杭圧入引抜き機、同油圧ユニット、電気溶接機及び鋼矢板を搭載するものとし、鋼矢板の搭載質量は、230 t (圧入 (Nmax ≤ 50) 時は杭打ち用ウェータジェット、水槽も搭載し、鋼矢板の搭載質量は、210 t) 以下とする。 4. 現場条件により上表より難い場合は、現場条件に適した規格を選定すること。 5. 濁水処理装置が必要な場合は、「第2編 6 章仮設工③濁水処理工 (一般土木工事)」により別途計上する。</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2	陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 14.7MPa 3250/min	-		クレーン付台船	クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3		-	水上からの施工時のみ	引 船	鋼製100PS型 (注)3		-	<p>(2) 付属機械 油圧式杭圧入引抜き機の付属機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機械の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の種類 機械名</th> <th>圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き</th> <th>圧入 (Nmax ≤ 50)</th> <th>圧入 (50 < Nmax ≤ 600)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン (注)4</td> <td colspan="2">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2</td> <td>陸上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250/min</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付台船</td> <td colspan="2">クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="2">水上からの施工時のみ</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td colspan="2">鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウェータジェットを使用する場合に適用するものとし、Nmax ≤ 25においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウェータジェットを使用する場合は適用できる。 2. ラフテレーンクレーンは、損料とする。 3. 水上施工の場合の注意事項 ・潜水士船を必要に応じ計上する。 ・海上及び港湾工事で、上表により難い場合は別途考慮する。 ・クレーン付台船には、圧入 (Nmax ≤ 25) 時は油圧式杭圧入引抜き機、同油圧ユニット、電気溶接機及び鋼矢板を搭載するものとし、鋼矢板の搭載質量は、230 t (圧入 (Nmax ≤ 50) 時は杭打ち用ウェータジェット、水槽も搭載し、鋼矢板の搭載質量は、210 t) 以下とする。 4. 現場条件により上表より難い場合は、現場条件に適した規格を選定すること。 5. 濁水処理装置が必要な場合は、「第2編 6 章仮設工③濁水処理工 (一般土木工事)」により別途計上する。</p>	作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考	ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2	陸上からの施工時のみ	杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250/min	-		クレーン付台船	クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3		-	水上からの施工時のみ	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3		-	規格の修正
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考																																															
ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2	陸上からの施工時のみ																																															
杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 14.7MPa 3250/min	-																																																
クレーン付台船	クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3		-	水上からの施工時のみ																																															
引 船	鋼製100PS型 (注)3		-																																																
作業の種類 機械名	圧入 (Nmax ≤ 25) 引抜き	圧入 (Nmax ≤ 50)	圧入 (50 < Nmax ≤ 600)	備 考																																															
ラフテレーンクレーン (注)4	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊 (注)2		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～51 t吊 (注)2	陸上からの施工時のみ																																															
杭 打 ち 用 ウ ェ ー タ ジ ェ ッ ト	-	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量3250/min	-																																																
クレーン付台船	クローラクレーン35～40 t吊 台船300 t積 (注)3		-	水上からの施工時のみ																																															
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT (注)3		-																																																

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																								
油圧圧入引抜き	<p>3-3 日当り施工枚数 (1) 圧入、引抜き（継施工なし） 鋼矢板の圧入及び引抜き作業における日当り施工枚数（N）は、表3.5～表3.12を標準とする。</p> <p>1) 圧 入（Nmax≦25）</p> <p style="text-align: center;">表3.5 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>2 以下</th> <th>4 以下</th> <th>6 以下</th> <th>9 以下</th> <th>12 以下</th> <th>15 以下</th> <th>19 以下</th> <th>23 以下</th> <th>25 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>62</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>28</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>59</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>59</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>57</td> <td>38</td> <td>28</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>9.3</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>2) 圧 入（Nmax≦50）</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>2 以下</th> <th>4 以下</th> <th>6 以下</th> <th>9 以下</th> <th>12 以下</th> <th>15 以下</th> <th>19 以下</th> <th>23 以下</th> <th>25 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>41 (42)</td> <td>30 (33)</td> <td>24 (27)</td> <td>19 (22)</td> <td>16 (18)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (13)</td> <td>9.3 (11)</td> <td>— (—)</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>40 (41)</td> <td>29 (31)</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (12)</td> <td>8.4 (9.9)</td> <td>7.5 (8.9)</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>40 (41)</td> <td>29 (31)</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>9.8 (11)</td> <td>8.3 (9.7)</td> <td>7.4 (8.7)</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>39 (40)</td> <td>27 (30)</td> <td>21 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (12)</td> <td>8.7 (10)</td> <td>7.3 (8.8)</td> <td>6.5 (7.8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入（Nmax≦50）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 4. 上 段：25<Nmax≦50 下段（ ）書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。 5. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 圧 入（50<Nmax≦100）</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>4 以下</th> <th>6 以下</th> <th>9 以下</th> <th>12 以下</th> <th>15 以下</th> <th>19 以下</th> <th>23 以下</th> <th>25 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>19</td> <td>13</td> <td>9.2</td> <td>6.9</td> <td>5.5</td> <td>4.4</td> <td>3.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	2 以下	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	62	45	35	28	22	18	15	13	—	V _L ・VI型	59	41	31	24	19	16	13	11	9.7	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	59	41	31	24	19	15	13	11	9.5	10H・25H型	57	38	28	21	17	14	11	9.3	8.3	鋼矢板型式	2 以下	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	41 (42)	30 (33)	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)	V _L ・VI型	40 (41)	29 (31)	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	40 (41)	29 (31)	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)	10H・25H型	39 (40)	27 (30)	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)	鋼矢板型式	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	19	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—	V _L ・VI型	17	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	17	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	<p>3-3 日当り施工枚数 (1) 圧入、引抜き（継施工なし） 鋼矢板の圧入及び引抜き作業における日当り施工枚数（N）は、表3.5～表3.12を標準とする。</p> <p>1) 圧入（Nmax≦25）</p> <p style="text-align: center;">表3.5 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>35</td> <td>28</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>28</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>9.3</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>2) 圧入（Nmax≦50）</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>24 (27)</td> <td>19 (22)</td> <td>16 (18)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (13)</td> <td>9.3 (11)</td> <td>— (—)</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>10 (12)</td> <td>8.4 (9.9)</td> <td>7.5 (8.9)</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>23 (25)</td> <td>18 (20)</td> <td>14 (16)</td> <td>12 (14)</td> <td>9.8 (11)</td> <td>8.3 (9.7)</td> <td>7.4 (8.7)</td> </tr> <tr> <td>10H・25H型</td> <td>21 (23)</td> <td>16 (19)</td> <td>13 (15)</td> <td>11 (12)</td> <td>8.7 (10)</td> <td>7.3 (8.8)</td> <td>6.5 (7.8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入（Nmax≦50）は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 5. 上 段：25<Nmax≦50 下段（ ）書き：Nmax≦25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。 6. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 圧入（50<Nmax≦100）</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り施工枚数（N） (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>6m 以下</th> <th>9m 以下</th> <th>12m 以下</th> <th>15m 以下</th> <th>19m 以下</th> <th>23m 以下</th> <th>25m 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>13</td> <td>9.2</td> <td>6.9</td> <td>5.5</td> <td>4.4</td> <td>3.6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>12</td> <td>8.2</td> <td>6.1</td> <td>4.8</td> <td>3.9</td> <td>3.2</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—	V _L ・VI型	31	24	19	16	13	11	9.7	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5	10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3	鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)	V _L ・VI型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)	10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)	鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—	V _L ・VI型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8	<p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の追記連番修正</p> <p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の追記連番修正</p> <p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の縮小</p>
	鋼矢板型式	2 以下	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下																																																																																																																																																																																																																																																	
	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	62	45	35	28	22	18	15	13	—																																																																																																																																																																																																																																																	
V _L ・VI型	59	41	31	24	19	16	13	11	9.7																																																																																																																																																																																																																																																		
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	59	41	31	24	19	15	13	11	9.5																																																																																																																																																																																																																																																		
10H・25H型	57	38	28	21	17	14	11	9.3	8.3																																																																																																																																																																																																																																																		
鋼矢板型式	2 以下	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下																																																																																																																																																																																																																																																		
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	41 (42)	30 (33)	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)																																																																																																																																																																																																																																																		
V _L ・VI型	40 (41)	29 (31)	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)																																																																																																																																																																																																																																																		
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	40 (41)	29 (31)	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)																																																																																																																																																																																																																																																		
10H・25H型	39 (40)	27 (30)	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)																																																																																																																																																																																																																																																		
鋼矢板型式	4 以下	6 以下	9 以下	12 以下	15 以下	19 以下	23 以下	25 以下																																																																																																																																																																																																																																																			
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	19	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—																																																																																																																																																																																																																																																			
V _L ・VI型	17	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																																																			
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	17	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																																																			
鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	35	28	22	18	15	13	—																																																																																																																																																																																																																																																				
V _L ・VI型	31	24	19	16	13	11	9.7																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	31	24	19	15	13	11	9.5																																																																																																																																																																																																																																																				
10H・25H型	28	21	17	14	11	9.3	8.3																																																																																																																																																																																																																																																				
鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	24 (27)	19 (22)	16 (18)	13 (15)	11 (13)	9.3 (11)	— (—)																																																																																																																																																																																																																																																				
V _L ・VI型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	10 (12)	8.4 (9.9)	7.5 (8.9)																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	23 (25)	18 (20)	14 (16)	12 (14)	9.8 (11)	8.3 (9.7)	7.4 (8.7)																																																																																																																																																																																																																																																				
10H・25H型	21 (23)	16 (19)	13 (15)	11 (12)	8.7 (10)	7.3 (8.8)	6.5 (7.8)																																																																																																																																																																																																																																																				
鋼矢板型式	6m 以下	9m 以下	12m 以下	15m 以下	19m 以下	23m 以下	25m 以下																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	13	9.2	6.9	5.5	4.4	3.6	—																																																																																																																																																																																																																																																				
V _L ・VI型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																																																				
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	12	8.2	6.1	4.8	3.9	3.2	2.8																																																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																					
油圧圧入引抜き工	<p>4) 圧 入 (100<N_{max}≤180)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長(m)</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>16</td><td>11</td><td>7.8</td><td>5.7</td><td>4.6</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>15</td><td>9.7</td><td>6.8</td><td>5.0</td><td>4.0</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.3</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>15</td><td>9.7</td><td>6.8</td><td>5.0</td><td>4.0</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	鋼矢板型式									Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	16	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—	V _L ・VI _L 型	15	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	15	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	<p>4) 圧入 (100<N_{max}≤180)</p> <p style="text-align: center;">表3.8 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td><td>7.8</td><td>5.7</td><td>4.6</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>9.7</td><td>6.8</td><td>5.0</td><td>4.0</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.3</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.7</td><td>6.8</td><td>5.0</td><td>4.0</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	鋼矢板型式								Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—	V _L ・VI _L 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3	適用範囲の縮小規格の修正
	圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																															
	鋼矢板型式																																																																																							
	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	16	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—																																																																															
	V _L ・VI _L 型	15	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																															
	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	15	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																															
圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																	
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.8	5.7	4.6	3.7	3.0	—																																																																																	
V _L ・VI _L 型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																	
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.7	6.8	5.0	4.0	3.2	2.6	2.3																																																																																	
	<p>5) 圧 入 (180<N_{max}≤250)</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長(m)</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>16</td><td>11</td><td>7.4</td><td>5.4</td><td>4.3</td><td>3.5</td><td>2.8</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>14</td><td>9.4</td><td>6.5</td><td>4.8</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.5</td><td>2.2</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>14</td><td>9.4</td><td>6.5</td><td>4.8</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.5</td><td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	鋼矢板型式									Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	16	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—	V _L ・VI _L 型	14	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	14	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	<p>5) 圧入 (180<N_{max}≤250)</p> <p style="text-align: center;">表3.9 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>11</td><td>7.4</td><td>5.4</td><td>4.3</td><td>3.5</td><td>2.8</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>9.4</td><td>6.5</td><td>4.8</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.5</td><td>2.2</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>9.4</td><td>6.5</td><td>4.8</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.5</td><td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	鋼矢板型式								Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—	V _L ・VI _L 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2	適用範囲の縮小規格の修正
圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	16	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—																																																																																
V _L ・VI _L 型	14	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	14	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																
圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																	
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	11	7.4	5.4	4.3	3.5	2.8	—																																																																																	
V _L ・VI _L 型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																	
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	9.4	6.5	4.8	3.7	3.0	2.5	2.2																																																																																	
	<p>6) 圧 入 (250<N_{max}≤375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長(m)</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>14</td><td>9.3</td><td>6.4</td><td>4.7</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.4</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>13</td><td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>13</td><td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	鋼矢板型式									Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	14	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V _L ・VI _L 型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	<p>6) 圧入 (250<N_{max}≤375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>9.3</td><td>6.4</td><td>4.7</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.4</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	鋼矢板型式								Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V _L ・VI _L 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	適用範囲の縮小規格の修正
圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	14	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																
V _L ・VI _L 型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																
圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																	
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																	
V _L ・VI _L 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																	
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																	
	<p>6) 圧 入 (250<N_{max}≤375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長(m)</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>14</td><td>9.3</td><td>6.4</td><td>4.7</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.4</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>13</td><td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>13</td><td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	鋼矢板型式									Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	14	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V _L ・VI _L 型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	<p>6) 圧入 (250<N_{max}≤375)</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼矢板型式</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型</td> <td>9.3</td><td>6.4</td><td>4.7</td><td>3.7</td><td>3.0</td><td>2.4</td><td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型</td> <td>8.1</td><td>5.6</td><td>4.1</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>2.1</td><td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p>	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	鋼矢板型式								Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—	V _L ・VI _L 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8	適用範囲の縮小
圧入長(m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	14	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																
V _L ・VI _L 型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	13	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																
圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																	
鋼矢板型式																																																																																								
Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型	9.3	6.4	4.7	3.7	3.0	2.4	—																																																																																	
V _L ・VI _L 型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																	
Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型	8.1	5.6	4.1	3.2	2.6	2.1	1.8																																																																																	

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
油圧圧入引抜き	<p>7) 圧入 (375<Nmax≤600)</p> <p style="text-align: center;">表3.11 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 (m)</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV型</td> <td></td> <td>12</td> <td>7.6</td> <td>5.2</td> <td>3.8</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td></td> <td>10</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td></td> <td>10</td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、3.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>8) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表3.12 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>引抜き長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV・V_L・VI_L型</td> <td></td> <td>86</td> <td>70</td> <td>58</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 引抜き長とは、地表面より鋼矢板の引抜き長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>(2) 圧入 (継施工あり) 鋼矢板1枚につき1箇所継施工 (圧入) する場合の日当り施工枚数 (N) は、表3.13～表3.14を標準とする。 鋼矢板1枚につき2箇所以上継施工を行う場合は、表3.15の補正係数を、表3.13～表3.14の枚数に掛けて、日当り継施工枚数を求める。 (注) 鋼矢板1枚当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数N' = N × F (F: 補正係数) 日当り継施工枚数N' が10以上の場合は、整数とし、少数第1位を四捨五入する。 日当り継施工枚数N' が10未満の場合は、少数第1位とし、少数第2位を四捨五入する。</p> <p>1) 圧入継施工 (Nmax≤25)</p> <p style="text-align: center;">表3.13 日当り継施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td></td> <td>22</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td></td> <td>17</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td></td> <td>15</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>9.5</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V型</td> <td></td> <td>8.6</td> <td>8.0</td> <td>7.6</td> <td>7.1</td> <td>6.6</td> <td>6.2</td> <td>5.7</td> <td>5.2</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td></td> <td>7.0</td> <td>6.7</td> <td>6.4</td> <td>6.0</td> <td>5.6</td> <td>5.3</td> <td>5.0</td> <td>4.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td></td> <td>19</td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td></td> <td>15</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>9.7</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>7.1</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td></td> <td>11</td> <td>9.9</td> <td>9.2</td> <td>8.4</td> <td>7.7</td> <td>7.0</td> <td>6.5</td> <td>6.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td></td> <td>9.9</td> <td>9.1</td> <td>8.4</td> <td>7.6</td> <td>7.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td></td> <td>7.8</td> <td>7.3</td> <td>6.8</td> <td>6.3</td> <td>5.9</td> <td>5.5</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	鋼矢板型式	圧入長 (m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	II・III・IV型		12	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—	V _L ・VI _L 型		10	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	IIw・IIIw・IVw型		10	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	鋼矢板型式	引抜き長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	II・III・IV・V _L ・VI _L 型		86	70	58	48	40	34	30	25	23	鋼矢板型式	圧入長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	II型		22	19	17	15	13	—	—	—	—	III型		17	16	14	13	11	10	—	—	—	IV型		15	14	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—	V型		8.6	8.0	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0	VI型		7.0	6.7	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4	IIw型		19	17	15	13	11	—	—	—	—	IIIw型		15	13	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2	IVw型		11	9.9	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3	10H型		9.9	9.1	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—	25H型		7.8	7.3	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2	<p>7) 圧入 (375<Nmax≤600)</p> <p style="text-align: center;">表3.11 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV型</td> <td></td> <td>7.6</td> <td>5.2</td> <td>3.8</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L・VI_L型</td> <td></td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>IIw・IIIw・IVw型</td> <td></td> <td>6.6</td> <td>4.5</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。 5. 本歩掛は、オーガによる先行掘削の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p>8) 引抜き</p> <p style="text-align: center;">表3.12 日当り施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>引抜き長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II・III・IV・V_L・VI_L型</td> <td></td> <td>58</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 引抜き長とは、地表面より鋼矢板の引抜き長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小引抜き長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>(2) 圧入 (継施工あり) 鋼矢板1枚につき1箇所継施工 (圧入) する場合の日当り施工枚数 (N) は、表3.13～表3.14を標準とする。 鋼矢板1枚につき2箇所以上継施工を行う場合は、表3.15の補正係数を、表3.13～表3.14の枚数に掛けて、日当り継施工枚数を求める。 (注) 鋼矢板1枚当りX箇所継ぐ場合の日当り継施工枚数N' = N × F (F: 補正係数) 日当り継施工枚数N' が10以上の場合は、整数とし、少数第1位を四捨五入する。 日当り継施工枚数N' が10未満の場合は、少数第1位とし、少数第2位を四捨五入する。</p> <p>1) 圧入継施工 (Nmax≤25)</p> <p style="text-align: center;">表3.13 日当り継施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td></td> <td>17</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td></td> <td>14</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td></td> <td>13</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>9.5</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V型</td> <td></td> <td>7.6</td> <td>7.1</td> <td>6.6</td> <td>6.2</td> <td>5.7</td> <td>5.2</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>VI型</td> <td></td> <td>6.4</td> <td>6.0</td> <td>5.6</td> <td>5.3</td> <td>5.0</td> <td>4.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td></td> <td>15</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td></td> <td>12</td> <td>11</td> <td>9.7</td> <td>8.6</td> <td>7.9</td> <td>7.1</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td></td> <td>9.2</td> <td>8.4</td> <td>7.7</td> <td>7.0</td> <td>6.5</td> <td>6.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>10H型</td> <td></td> <td>8.4</td> <td>7.6</td> <td>7.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25H型</td> <td></td> <td>6.8</td> <td>6.3</td> <td>5.9</td> <td>5.5</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.11による。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p>	鋼矢板型式	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II・III・IV型		7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—	V _L ・VI _L 型		6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	IIw・IIIw・IVw型		6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5	鋼矢板型式	引抜き長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II・III・IV・V _L ・VI _L 型		58	48	40	34	30	25	23	鋼矢板型式	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II型		17	15	13	—	—	—	—	III型		14	13	11	10	—	—	—	IV型		13	12	10	9.5	8.6	7.9	—	V型		7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0	VI型		6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4	IIw型		15	13	11	—	—	—	—	IIIw型		12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2	IVw型		9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3	10H型		8.4	7.6	7.0	—	—	—	—	25H型		6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2	<p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の追記連番修正</p> <p>適用範囲の縮小規格の修正</p> <p>適用範囲の追記連番修正</p>
	鋼矢板型式	圧入長 (m)	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II・III・IV型		12	7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
V _L ・VI _L 型		10	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
IIw・IIIw・IVw型		10	6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鋼矢板型式	引抜き長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II・III・IV・V _L ・VI _L 型		86	70	58	48	40	34	30	25	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
鋼矢板型式	圧入長 (m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II型		22	19	17	15	13	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
III型		17	16	14	13	11	10	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
IV型		15	14	13	12	10	9.5	8.6	7.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
V型		8.6	8.0	7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
VI型		7.0	6.7	6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
IIw型		19	17	15	13	11	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
IIIw型		15	13	12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
IVw型		11	9.9	9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10H型		9.9	9.1	8.4	7.6	7.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
25H型		7.8	7.3	6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
鋼矢板型式	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
II・III・IV型		7.6	5.2	3.8	3.0	2.4	1.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
V _L ・VI _L 型		6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
IIw・IIIw・IVw型		6.6	4.5	3.3	2.6	2.1	1.7	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋼矢板型式	引抜き長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
II・III・IV・V _L ・VI _L 型		58	48	40	34	30	25	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋼矢板型式	圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
II型		17	15	13	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
III型		14	13	11	10	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
IV型		13	12	10	9.5	8.6	7.9	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
V型		7.6	7.1	6.6	6.2	5.7	5.2	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
VI型		6.4	6.0	5.6	5.3	5.0	4.6	4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
IIw型		15	13	11	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
IIIw型		12	11	9.7	8.6	7.9	7.1	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
IVw型		9.2	8.4	7.7	7.0	6.5	6.0	5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
10H型		8.4	7.6	7.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
25H型		6.8	6.3	5.9	5.5	5.0	4.5	4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																										
油圧圧入引抜き工	<p>2) 圧入継施工 (Nmax ≤ 50)</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日当り継施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式 \ 圧入長(m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>9以下</th> <th>12以下</th> <th>15以下</th> <th>19以下</th> <th>23以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>II型</td><td>18 (18)</td><td>16 (17)</td><td>14 (15)</td><td>12 (13)</td><td>11 (12)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>III型</td><td>15 (15)</td><td>13 (14)</td><td>12 (13)</td><td>11 (11)</td><td>9.6 (10)</td><td>8.4 (9.2)</td><td>7.5 (8.4)</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>IV型</td><td>13 (14)</td><td>12 (12)</td><td>11 (11)</td><td>9.7 (10)</td><td>8.9 (9.5)</td><td>7.9 (8.6)</td><td>7.1 (7.9)</td><td>6.2 (7.1)</td><td>—</td></tr> <tr><td>V_L型</td><td>8.0 (8.0)</td><td>7.4 (7.6)</td><td>7.0 (7.1)</td><td>6.4 (6.7)</td><td>5.8 (6.2)</td><td>5.5 (5.8)</td><td>5.0 (5.5)</td><td>4.4 (5.0)</td><td>4.4 (4.7)</td></tr> <tr><td>VI_L型</td><td>6.7 (6.7)</td><td>6.3 (6.4)</td><td>5.9 (6.1)</td><td>5.5 (5.7)</td><td>5.1 (5.3)</td><td>4.8 (5.1)</td><td>4.4 (4.8)</td><td>4.0 (4.4)</td><td>4.0 (4.2)</td></tr> <tr><td>IIw型</td><td>17 (17)</td><td>15 (15)</td><td>13 (13)</td><td>11 (12)</td><td>9.4 (10)</td><td>8.5 (9.4)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>IIIw型</td><td>13 (13)</td><td>12 (12)</td><td>11 (11)</td><td>9.5 (10)</td><td>8.2 (8.9)</td><td>7.5 (8.2)</td><td>6.7 (7.1)</td><td>5.7 (6.7)</td><td>5.2 (6.2)</td></tr> <tr><td>IVw型</td><td>9.8 (9.9)</td><td>9.0 (9.2)</td><td>8.3 (8.6)</td><td>7.5 (7.9)</td><td>6.7 (7.2)</td><td>6.2 (6.7)</td><td>5.7 (6.0)</td><td>5.0 (5.7)</td><td>4.6 (5.3)</td></tr> <tr><td>10H型</td><td>9.2 (9.2)</td><td>8.3 (8.6)</td><td>7.6 (7.9)</td><td>6.9 (7.4)</td><td>6.2 (6.7)</td><td>5.7 (6.0)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>25H型</td><td>7.3 (7.3)</td><td>6.8 (6.9)</td><td>6.3 (6.5)</td><td>5.8 (6.1)</td><td>5.3 (5.6)</td><td>5.0 (5.1)</td><td>4.5 (4.7)</td><td>3.9 (4.5)</td><td>3.9 (4.2)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 4. 上 段：25 < Nmax ≤ 50 下段()書き：Nmax ≤ 25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。 5. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 鋼矢板1枚当り継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">表3.15 補正係数(F) (鋼矢板1枚当り2箇所以上継施工を行う場合)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)</th> <th>2箇所</th> <th>3箇所</th> <th>4箇所</th> <th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数 (F)</td> <td>0.66</td> <td>0.50</td> <td>0.40</td> <td>0.34</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は、別途計上する。</p> <p>(4) 鋼矢板の引抜き・切断 鋼矢板を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板を切断する場合については、別途計上する。</p>	鋼矢板型式 \ 圧入長(m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下	II型	18 (18)	16 (17)	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—	III型	15 (15)	13 (14)	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—	IV型	13 (14)	12 (12)	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—	V _L 型	8.0 (8.0)	7.4 (7.6)	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)	VI _L 型	6.7 (6.7)	6.3 (6.4)	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)	IIw型	17 (17)	15 (15)	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—	IIIw型	13 (13)	12 (12)	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)	IVw型	9.8 (9.9)	9.0 (9.2)	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)	10H型	9.2 (9.2)	8.3 (8.6)	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—	25H型	7.3 (7.3)	6.8 (6.9)	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)	鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34	<p>2) 圧入継施工 (Nmax ≤ 50)</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日当り継施工枚数 (N) (枚/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式 \ 圧入長</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>II型</td><td>14 (15)</td><td>12 (13)</td><td>11 (12)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>III型</td><td>12 (13)</td><td>11 (11)</td><td>9.6 (10)</td><td>8.4 (9.2)</td><td>7.5 (8.4)</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>IV型</td><td>11 (11)</td><td>9.7 (10)</td><td>8.9 (9.5)</td><td>7.9 (8.6)</td><td>7.1 (7.9)</td><td>6.2 (7.1)</td><td>—</td></tr> <tr><td>V_L型</td><td>7.0 (7.1)</td><td>6.4 (6.7)</td><td>5.8 (6.2)</td><td>5.5 (5.8)</td><td>5.0 (5.5)</td><td>4.4 (5.0)</td><td>4.4 (4.7)</td></tr> <tr><td>VI_L型</td><td>5.9 (6.1)</td><td>5.5 (5.7)</td><td>5.1 (5.3)</td><td>4.8 (5.1)</td><td>4.4 (4.8)</td><td>4.0 (4.4)</td><td>4.0 (4.2)</td></tr> <tr><td>IIw型</td><td>13 (13)</td><td>11 (12)</td><td>9.4 (10)</td><td>8.5 (9.4)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>IIIw型</td><td>11 (11)</td><td>9.5 (10)</td><td>8.2 (8.9)</td><td>7.5 (8.2)</td><td>6.7 (7.1)</td><td>5.7 (6.7)</td><td>5.2 (6.2)</td></tr> <tr><td>IVw型</td><td>8.3 (8.6)</td><td>7.5 (7.9)</td><td>6.7 (7.2)</td><td>6.2 (6.7)</td><td>5.7 (6.0)</td><td>5.0 (5.7)</td><td>4.6 (5.3)</td></tr> <tr><td>10H型</td><td>7.6 (7.9)</td><td>6.9 (7.4)</td><td>6.2 (6.7)</td><td>5.7 (6.0)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>25H型</td><td>6.3 (6.5)</td><td>5.8 (6.1)</td><td>5.3 (5.6)</td><td>5.0 (5.1)</td><td>4.5 (4.7)</td><td>3.9 (4.5)</td><td>3.9 (4.2)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax ≤ 50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表1.1による。 4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 5. 上 段：25 < Nmax ≤ 50 下段()書き：Nmax ≤ 25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。 6. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工手間が含まれている。</p> <p>3) 鋼矢板1枚当り継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">表3.15 補正係数(F) (鋼矢板1枚当り2箇所以上継施工を行う場合)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)</th> <th>2箇所</th> <th>3箇所</th> <th>4箇所</th> <th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数 (F)</td> <td>0.66</td> <td>0.50</td> <td>0.40</td> <td>0.34</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は、別途計上する。</p> <p>(4) 鋼矢板の引抜き・切断 鋼矢板を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板を切断する場合については、別途計上する。</p>	鋼矢板型式 \ 圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—	III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—	IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—	V _L 型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)	VI _L 型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)	IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—	IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)	IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)	10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—	25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)	鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34	<p>適用範囲の縮小 規格の修正</p> <p>適用範囲の追記 連番修正</p>
鋼矢板型式 \ 圧入長(m)	2以下	4以下	6以下	9以下	12以下	15以下	19以下	23以下	25以下																																																																																																																																																																																																																				
II型	18 (18)	16 (17)	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																				
III型	15 (15)	13 (14)	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—																																																																																																																																																																																																																				
IV型	13 (14)	12 (12)	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—																																																																																																																																																																																																																				
V _L 型	8.0 (8.0)	7.4 (7.6)	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)																																																																																																																																																																																																																				
VI _L 型	6.7 (6.7)	6.3 (6.4)	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)																																																																																																																																																																																																																				
IIw型	17 (17)	15 (15)	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—																																																																																																																																																																																																																				
IIIw型	13 (13)	12 (12)	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)																																																																																																																																																																																																																				
IVw型	9.8 (9.9)	9.0 (9.2)	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)																																																																																																																																																																																																																				
10H型	9.2 (9.2)	8.3 (8.6)	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—																																																																																																																																																																																																																				
25H型	7.3 (7.3)	6.8 (6.9)	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)																																																																																																																																																																																																																				
鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																									
補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34																																																																																																																																																																																																																									
鋼矢板型式 \ 圧入長	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																																																																																																																																																						
II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																						
III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—																																																																																																																																																																																																																						
IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—																																																																																																																																																																																																																						
V _L 型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)																																																																																																																																																																																																																						
VI _L 型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)																																																																																																																																																																																																																						
IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—																																																																																																																																																																																																																						
IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)																																																																																																																																																																																																																						
IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)																																																																																																																																																																																																																						
10H型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—																																																																																																																																																																																																																						
25H型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)																																																																																																																																																																																																																						
鋼矢板1枚当り継施工箇所数 (X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																																									
補正係数 (F)	0.66	0.50	0.40	0.34																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の改定 油圧圧入引抜き

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
油圧圧入引抜き	<p>(5) 油圧式杭圧入引抜き機の据付け・解体歩掛 据付け・解体は、施工前の準備としての施工機械の配置、試運転調整等と施工後の施工機械の解体・撤去作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 据付け・解体歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">労 務 (人/回)</th> <th colspan="2">組合せ機械運転時間(日/回)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>とび工</th> <th>油圧式杭圧入引抜き機</th> <th>ラフテレーンクレーン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(Nmax≦25)</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> <td>0.58</td> <td>0.25</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>圧入(Nmax≦50)</td> <td>0.50</td> <td>0.50</td> <td>1.00</td> <td>0.29</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>圧入(50<Nmax≦600)</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>2.19</td> <td>0.59</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>0.39</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(Nmax≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 本歩掛は、既設鋼矢板、反力架台いずれを使用する場合も適用出来る。 3. 本表は、据付け・解体1回当りの歩掛である。したがって、1工事で機械1組につき、工事着工時には1回、現場内移設時には移設回数分計上する。 4. 水上施工等で反力架台が設置出来ない場合には、初期鋼矢板の施工は、パイプロハンマ工により別途計上する。また、引抜きにおいても残鋼矢板の施工はパイプロハンマ工により別途計上する。 (初期又は残鋼矢板：Ⅱ～Ⅳ型4枚、V_L～V_L型及びⅡw～Ⅳw型3枚、10H・25H型4枚) なお、クレーン付台船及び引船の運転日数は、土木一般世話役の歩掛を「日/回」と読み替えて適用するものとし、回航費用は別途計上する。</p> <p>3-4 諸雑費 圧入(Nmax≦25)、圧入(Nmax≦50)及び引抜きにおける諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費(配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事中水中モータポンプ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用(継施工に関する経費は除く)であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 圧入(50<Nmax≦600)における諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、現場内小運搬に関する経費、排出土処理用のバックホウ運転に関する経費、オーガスクリュー及びオーガヘッド並びにケーシング損料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、施工に際し、オーガスクリュー及びオーガヘッド等へ付着した土等を除去する必要がある場合は、高圧洗浄機、エアークンプレッサーを別途計上すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">作業の種類</th> <th colspan="4">陸上施工</th> <th colspan="4">水上施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工なし</th> <th colspan="2">継施工あり</th> <th colspan="2">継施工なし</th> <th colspan="2">継施工あり</th> </tr> <tr> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(Nmax≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入(Nmax≦50)</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>圧入(50<Nmax≦600)</td> <td colspan="2">16</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td colspan="2">0.2 (注)2</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(Nmax≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 引抜きの諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p>	作業の種類	労 務 (人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)		土木一般世話役	特殊作業員	とび工	油圧式杭圧入引抜き機	ラフテレーンクレーン	圧入(Nmax≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30	圧入(Nmax≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45	圧入(50<Nmax≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90	引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19	作業の種類	陸上施工				水上施工				継施工なし		継施工あり		継施工なし		継施工あり		普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	圧入(Nmax≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2	圧入(Nmax≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7	圧入(50<Nmax≦600)	16		—		—		—		引抜き	0.2 (注)2		—		—		—		<p>(5) 油圧式杭圧入引抜き機の据付け・解体歩掛 据付け・解体は、施工前の準備としての施工機械の配置、試運転調整等と施工後の施工機械の解体・撤去作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 据付け・解体歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th colspan="3">労 務 (人/回)</th> <th colspan="2">組合せ機械運転時間(日/回)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>とび工</th> <th>油圧式杭圧入引抜き機</th> <th>ラフテレーンクレーン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(Nmax≦25)</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> <td>0.58</td> <td>0.25</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>圧入(Nmax≦50)</td> <td>0.50</td> <td>0.50</td> <td>1.00</td> <td>0.29</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>圧入(50<Nmax≦600)</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>2.19</td> <td>0.59</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>0.39</td> <td>0.13</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(Nmax≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 本歩掛は、既設鋼矢板、反力架台いずれを使用する場合も適用出来る。 3. 本表は、据付け・解体1回当りの歩掛である。したがって、1工事で機械1組につき、工事着工時には1回、現場内移設時には移設回数分計上する。 4. 水上施工等で反力架台が設置出来ない場合には、初期鋼矢板の施工は、パイプロハンマ工により別途計上する。また、引抜きにおいても残鋼矢板の施工はパイプロハンマ工により別途計上する。 (初期又は残鋼矢板：Ⅱ～Ⅳ型4枚、V_L～V_L型及びⅡw～Ⅳw型3枚、10H・25H型4枚) なお、クレーン付台船及び引船の運転日数は、土木一般世話役の歩掛を「日/回」と読み替えて適用するものとし、回航費用は別途計上する。</p> <p>3-4 諸雑費 圧入(Nmax≦25)、圧入(Nmax≦50)及び引抜きにおける諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費(配管バンド、溶接棒、電気溶接機損料、工事中水中モータポンプ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用(継施工に関する経費は除く)であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 圧入(50<Nmax≦600)における諸雑費は、溶接棒、施工機械足場用の敷鉄板賃料、電気溶接機損料、現場内小運搬に関する経費、排出土処理用のバックホウ運転に関する経費、オーガスクリュー及びオーガヘッド並びにケーシング損料等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、上記諸経費に含まれるもの以外で施工に際し、オーガスクリュー及びオーガヘッド等へ付着した土等を除去するための高圧洗浄機、エアークンプレッサーを用いる必要が生じた場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">作業の種類</th> <th colspan="4">陸上施工</th> <th colspan="4">水上施工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工なし</th> <th colspan="2">継施工あり</th> <th colspan="2">継施工なし</th> <th colspan="2">継施工あり</th> </tr> <tr> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入(Nmax≦25)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>圧入(Nmax≦50)</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>圧入(50<Nmax≦600)</td> <td colspan="2">16</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>引抜き</td> <td colspan="2">0.2 (注)2</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入(Nmax≦50)は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 引抜きの諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p>	作業の種類	労 務 (人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)		土木一般世話役	特殊作業員	とび工	油圧式杭圧入引抜き機	ラフテレーンクレーン	圧入(Nmax≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30	圧入(Nmax≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45	圧入(50<Nmax≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90	引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19	作業の種類	陸上施工				水上施工				継施工なし		継施工あり		継施工なし		継施工あり		普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	圧入(Nmax≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2	圧入(Nmax≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7	圧入(50<Nmax≦600)	16		—		—		—		引抜き	0.2 (注)2		—		—		—		<p>送り仮名の修正</p> <p>文言の追加</p> <p>文言の追加 文言の修正</p>
	作業の種類		労 務 (人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		特殊作業員	とび工	油圧式杭圧入引抜き機	ラフテレーンクレーン																																																																																																																																																																																														
圧入(Nmax≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30																																																																																																																																																																																														
圧入(Nmax≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45																																																																																																																																																																																														
圧入(50<Nmax≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90																																																																																																																																																																																														
引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19																																																																																																																																																																																														
作業の種類	陸上施工				水上施工																																																																																																																																																																																														
	継施工なし		継施工あり		継施工なし		継施工あり																																																																																																																																																																																												
	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板																																																																																																																																																																																											
圧入(Nmax≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2																																																																																																																																																																																											
圧入(Nmax≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7																																																																																																																																																																																											
圧入(50<Nmax≦600)	16		—		—		—																																																																																																																																																																																												
引抜き	0.2 (注)2		—		—		—																																																																																																																																																																																												
作業の種類	労 務 (人/回)			組合せ機械運転時間(日/回)																																																																																																																																																																																															
	土木一般世話役	特殊作業員	とび工	油圧式杭圧入引抜き機	ラフテレーンクレーン																																																																																																																																																																																														
圧入(Nmax≦25)	0.29	0.29	0.58	0.25	0.30																																																																																																																																																																																														
圧入(Nmax≦50)	0.50	0.50	1.00	0.29	0.45																																																																																																																																																																																														
圧入(50<Nmax≦600)	1.10	1.10	2.19	0.59	0.90																																																																																																																																																																																														
引抜き	0.19	0.19	0.39	0.13	0.19																																																																																																																																																																																														
作業の種類	陸上施工				水上施工																																																																																																																																																																																														
	継施工なし		継施工あり		継施工なし		継施工あり																																																																																																																																																																																												
	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板																																																																																																																																																																																											
圧入(Nmax≦25)	1	1	2	2	1	1	3	2																																																																																																																																																																																											
圧入(Nmax≦50)	8	6	8	7	6	5	8	7																																																																																																																																																																																											
圧入(50<Nmax≦600)	16		—		—		—																																																																																																																																																																																												
引抜き	0.2 (注)2		—		—		—																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	4. 単 価 表 (1) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)					4. 単 価 表 (1) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)					規格の修正
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.5	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	
	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.5 機械損料	
	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.5 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	
	引 船 運 転	鋼製 100PS型	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.5 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
計					計						
(注) 1. N：日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。					(注) 1. N：日当り施工枚数(枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。						

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)					(2) 鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.6	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	
	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.6 機械損料	
	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 14.7MPa 325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{N}$	表3.2 表3.6 機械損料	
	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.6 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラークレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	クレーン付台船運転	クローラークレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	
	引 船 運 転	鋼製 100PS型	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)4 表3.6 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
	計					計					
	(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数(枚/日) 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。					(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. N：日当り施工枚数(枚/日) 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。					

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(3) 鋼矢板圧入10枚当り単備表 (50<Nmax≤600)					(3) 鋼矢板圧入10枚当り単備表 (50<Nmax≤600)					表記の修正
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7, 表3.8, 表3.9, 表3.10, 表3.11	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.7 ~ 表3.11	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	
	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7, 表3.8, 表3.9, 表3.10, 表3.11 機械損料	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.7 ~ 表3.11 機械損料	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7, 表3.8, 表3.9, 表3.10, 表3.11 機械損料	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.7 ~ 表3.11 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
	計					計					
	(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。					(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。					

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)					(4) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤25)					規格の修正
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.13, 表3.15	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	
	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	
	継 施 工 費		箇所	10×X		継 施 工 費		箇所	10×X		
	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.13, 表3.15 機械損料	
	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)2 表3.13, 表3.15 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	
	引 船 運 転	鋼製 100PS型	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.13, 表3.15 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
	計					計					
	(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。					(注) 1. NorN' : 日当り継施工枚数 (枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数 (箇所/枚) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。					

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)					(5) 継鋼矢板圧入10枚当り単価表 (Nmax≤50)					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	表3.3 表3.14, 表3.15	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	
	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	溶 接 工		"	$\frac{10}{\text{NorN}'} \times 2$	"	
	継 施 工 費		箇所	10×X		継 施 工 費		箇所	10×X		
	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.1 表3.14, 表3.15 機械損料	
	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 14.7MPa 325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料	杭 打 ち 用 ウォータージェット運転	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2 表3.14, 表3.15 機械損料	
	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)3 表3.14, 表3.15 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35~40 t吊 台船300 t積	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	
	引 船 運 転	鋼製 100PS型	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{\text{NorN}'}$	表3.2(注)4 表3.14, 表3.15 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
	計					計					
	<p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. NorN' : 日当り継施工枚数(枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数(箇所/枚) 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。</p>					<p>(注) 1. 本単価表は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. NorN' : 日当り継施工枚数(枚/日) X : 1枚当り継施工箇所数(箇所/枚) 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。</p>					

規格の修正

規格の修正

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表					(6) 鋼矢板引抜き10枚当り単価表					規格の修正
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.3 表3.12	
	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	特 殊 作 業 員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"	
	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	"	
	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1 表3.12 機械損料	
	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)2 表3.12 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラークレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	クレーン付台船運転	クローラークレーン35~40 t 吊 台船300 t 積	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	
	引 船 運 転	鋼製 100PS型	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	引 船 運 転	鋼製 D 100PS型 4.9GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.2(注)3 表3.12 機械損料	
	諸 雑 費		式	1	表3.17	諸 雑 費		式	1	表3.17	
計					計						
(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。					(注) 1. N : 日当り施工枚数 (枚/日) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。						

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行					改 定					適 用
油圧圧入引抜工	(7) 油圧式杭圧入引抜機据付・解体1回当り単価表					(7) 油圧式杭圧入引抜機据付・解体1回当り単価表					注記の修正 規格の修正
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	土木一般世話役		人		表3.16	土木一般世話役		人		表3.16	
	特殊作業員		"		"	特殊作業員		"		"	
	とび工		"		"	とび工		"		"	
	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	油圧式杭圧入引抜機運転		日		表3.1 表3.16 機械損料	
	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	"		表3.2(注)3 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	"		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	
	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t～51t吊	"		表3.2(注)3 表3.16 機械損料	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t～51t吊	"		表3.2(注)2 表3.16 機械損料	
	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊台船300t積	"	da	表3.2(注)4 表3.16 機械損料	クレーン付台船運転	クローラクレーン35～40t吊台船300t積	"	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	
	引船運転	鋼製100PS型	"	da	表3.2(注)4 表3.16 機械損料	引船運転	鋼製D100PS型 4.9GT	"	da	表3.2(注)3 表3.16 機械損料	
	諸雑費		式	1		諸雑費		式	1		
	計					計					
	(注) 1. da: 土木一般世話役の据付・解体歩掛(日/回) 2. 必要に応じて計上する。 3. 陸上からの施工のみ計上する。 4. 水上からの施工のみ計上する。					(注) 1. da: 土木一般世話役の据付・解体歩掛(日/回) 2. 陸上からの施工のみ計上する。 3. 水上からの施工のみ計上する。					

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																
油圧圧入引抜工	<p>(8) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ_L・Ⅴ_L・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船</td> <td>(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ _L ・Ⅴ _L ・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	杭 打 ち 用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45	ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45	<p>(8) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ_L・Ⅴ_L・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット</td> <td>エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船</td> <td>(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ _L ・Ⅴ _L ・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45	杭 打 ち 用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45	ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45	表記の修正
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ _L ・Ⅴ _L ・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
杭 打 ち 用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量→132 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ハット形鋼矢板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 普通鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
油圧式杭圧入引抜機 (鋼矢板Ⅴ _L ・Ⅴ _L ・ Ⅱw・Ⅲw・Ⅳw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 広幅鋼矢板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量→202 機械損料数量→ 1.45																																																																																
杭 打 ち 用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量→120 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→139 機械損料数量→ 1.45																																																																																
ク レ ー ン 付 台 船	(クローラークレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 (クローラークレーン) 燃料消費量→ 45 機械損料数量→ 1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→ 1.45																																																																																

土木工事標準歩掛の改定
油圧圧入引抜工

工種名	現 行				改 定				適 用																
油圧圧入引抜工	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="253 379 421 411">名 称</th> <th data-bbox="421 379 757 411">規 格</th> <th data-bbox="757 379 853 411">適用単価表</th> <th data-bbox="853 379 1055 411">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="253 411 421 587">引 船</td> <td data-bbox="421 411 757 587">鋼製 100PS型</td> <td data-bbox="757 411 853 587">機-11</td> <td data-bbox="853 411 1055 587"> 運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日 </td> </tr> </tbody> </table>				名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	引 船	鋼製 100PS型	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1077 379 1245 411">機 械 名</th> <th data-bbox="1245 379 1581 411">規 格</th> <th data-bbox="1581 379 1677 411">適用単価表</th> <th data-bbox="1677 379 1881 411">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1077 411 1245 587">引 船</td> <td data-bbox="1245 411 1581 587">鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td data-bbox="1581 411 1677 587">機-11</td> <td data-bbox="1677 411 1881 587"> 運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日 </td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日	表記の修正 規格の修正
	名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																					
引 船	鋼製 100PS型	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																						
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船 員 名 称→高級船員 運転労務数量→ 1.00 主 燃 料→重油 燃 料 消 費 量→ 57 機械損料数量→ 1.21 機械損料単位→供用日																						

土木工事標準歩掛の改定 鋼床版Uリブ現場溶接工

工種名	現 行	改 定	適 用																												
鋼床版Uリブ現場溶接工	<p style="text-align: center;">②-3 鋼床版Uリブ現場溶接工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、鋼道路橋の架設に伴う鋼床版Uリブ現場溶接工のうち、被覆アーク溶接によるUリブの現場溶接工であり、Uリブ板厚 t = 6mm及び t = 8mmに適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛 Uリブ現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>日当り施工量 (個/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">被覆アーク溶接</td> <td>D=11 (t=6mm)</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D=9 (t=8mm)</td> <td>橋りょう特殊工</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>D: 1パーティ当りの1日の施工量</td> <td>※橋りょう特殊工</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 労務は、1パーティの標準編成人員である。なお、工期等を勘案し、工区毎にパーティを投入することが出来る。 2. 目視検査は、上表に含む。 3. Uリブ1個の長さは、400mm～600mmとする。 4. ※橋りょう特殊工は、その工事に必要な溶接資格を得ている者とする。 5. 非破壊検査(X線又は超音波)費用は、共通仮設費による。 6. 施工管理以外のピード仕上が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	日当り施工量 (個/日)	編成人員 (人/日)		被覆アーク溶接	D=11 (t=6mm)	橋りょう世話役	1	D=9 (t=8mm)	橋りょう特殊工	2	D: 1パーティ当りの1日の施工量	※橋りょう特殊工	4	<p style="text-align: center;">②-3 鋼床版Uリブ現場溶接工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、鋼道路橋の架設に伴う鋼床版Uリブ現場溶接工のうち、被覆アーク溶接によるUリブの現場溶接工であり、Uリブ板厚 t = 6mm及び t = 8mmに適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛 Uリブ現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>日当り施工量 (個/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">被覆アーク溶接</td> <td>D=11 (t=6mm)</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D=9 (t=8mm)</td> <td>橋りょう特殊工</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>D: 1パーティ当りの1日の施工量</td> <td>橋りょう特殊工</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 労務は、1パーティの標準編成人員である。なお、工期等を勘案し、工区毎にパーティを投入することが出来る。 2. 目視検査は、上表に含む。 3. Uリブ1個の長さは、400mm～600mmとする。 4. 橋りょう特殊工は、必要な溶接資格を得ている者を含む。 5. 非破壊検査(X線又は超音波)費用は、共通仮設費による。 6. 施工管理以外のピード仕上が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	日当り施工量 (個/日)	編成人員 (人/日)		被覆アーク溶接	D=11 (t=6mm)	橋りょう世話役	1	D=9 (t=8mm)	橋りょう特殊工	6	D: 1パーティ当りの1日の施工量	橋りょう特殊工	6	
作業種別	日当り施工量 (個/日)	編成人員 (人/日)																													
被覆アーク溶接	D=11 (t=6mm)	橋りょう世話役	1																												
	D=9 (t=8mm)	橋りょう特殊工	2																												
	D: 1パーティ当りの1日の施工量	※橋りょう特殊工	4																												
作業種別	日当り施工量 (個/日)	編成人員 (人/日)																													
被覆アーク溶接	D=11 (t=6mm)	橋りょう世話役	1																												
	D=9 (t=8mm)	橋りょう特殊工	6																												
	D: 1パーティ当りの1日の施工量	橋りょう特殊工	6																												

凡例
赤字 : 現行との相違部

土木工事標準歩掛の改定 鋼床版Uリブ現場溶接工

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
鋼床版Uリブ現場溶接工	<p>4. 使用機械器具</p> <p>Uリブ現場溶接工に使用する機械器具は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 使用機械器具</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>交流アーク溶接機 500A</td> <td>台</td> <td>4</td> <td>電撃防止装置付 リモコン付</td> </tr> <tr> <td>整 流 器 (直 流 溶 接 機)</td> <td>ガウジング用 600A</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>乾燥量 100kg</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。 供用日数=作業日数×1.7</p> <p>2. 上記Uリブ現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「②-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5. 消 耗 材 料</p> <p>Uリブ現場溶接工に使用する消耗材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 消耗材料 〔11個(t=6mm)又は 9個(t=8mm)当り〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 棒</td> <td>JIS Z 3211, 3212, 3214</td> <td>kg</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 溶接棒の規格は、鋼床版の材質により選定すること。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、雑消耗材料(酸素、アセチレン及びガウジングカーボン等)、空気圧縮機、溶接工具(ファン(軸流式)、溶接用ケーブル、携帯用乾燥機等)の損料及び運転経費、電力に関する経費等の費用であり消耗材料費、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は()内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11 (4)</td> </tr> </table> <p>7. 単 価 表</p> <p>Uリブ現場溶接10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D×1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/D×(2+4)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>10/D×1.7</td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>消 耗 材 料</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>"</td> <td></td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 1パーティ当りの1日の施工量</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	台	4	電撃防止装置付 リモコン付	整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	"	1		溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量 100kg	"	1		名 称	規 格	単 位	数 量	溶 接 棒	JIS Z 3211, 3212, 3214	kg	26	諸 雑 費 率	11 (4)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D×1	表3.1	橋りょう特殊工		"	10/D×(2+4)	"	機 械 器 具	供用日		10/D×1.7	表4.1 機械損料	消 耗 材 料	式		1	表5.1	諸 雑 費	"		1	表6.1	計					<p>4. 使用機械器具</p> <p>Uリブ現場溶接工に使用する機械器具は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 使用機械器具</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>交流アーク溶接機 500A</td> <td>台</td> <td>4</td> <td>電撃防止装置付 リモコン付</td> </tr> <tr> <td>整 流 器 (直 流 溶 接 機)</td> <td>ガウジング用 600A</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>乾燥量 100kg</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。 供用日数=作業日数×1.7</p> <p>2. 上記Uリブ現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「②-1鋼橋架設工」による。</p> <p>5. 消 耗 材 料</p> <p>Uリブ現場溶接工に使用する消耗材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 消耗材料 〔11個(t=6mm)又は 9個(t=8mm)当り〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 棒</td> <td>JIS Z 3211, 3212, 3214</td> <td>kg</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 溶接棒の規格は、鋼床版の材質により選定すること。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、雑消耗材料(酸素、アセチレン及びガウジングカーボン等)、空気圧縮機、溶接工具(ファン(軸流式)、溶接用ケーブル、携帯用乾燥機等)の損料及び運転経費、電力に関する経費等の費用であり消耗材料費、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は()内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11 (4)</td> </tr> </table> <p>7. 単 価 表</p> <p>Uリブ現場溶接10個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D×1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/D×6</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>10/D×1.7</td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>溶 接 棒</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>"</td> <td></td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 1パーティ当りの1日の施工量</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	台	4	電撃防止装置付 リモコン付	整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	"	1		溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量 100kg	"	1		名 称	規 格	単 位	数 量	溶 接 棒	JIS Z 3211, 3212, 3214	kg	26	諸 雑 費 率	11 (4)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D×1	表3.1	橋りょう特殊工		"	10/D×6	"	機 械 器 具	供用日		10/D×1.7	表4.1 機械損料	溶 接 棒		kg		表5.1	諸 雑 費	"		1	表6.1	計					
	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	台	4	電撃防止装置付 リモコン付																																																																																																																																	
整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	"	1																																																																																																																																		
溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量 100kg	"	1																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
溶 接 棒	JIS Z 3211, 3212, 3214	kg	26																																																																																																																																		
諸 雑 費 率	11 (4)																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人	10/D×1	表3.1																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		"	10/D×(2+4)	"																																																																																																																																	
機 械 器 具	供用日		10/D×1.7	表4.1 機械損料																																																																																																																																	
消 耗 材 料	式		1	表5.1																																																																																																																																	
諸 雑 費	"		1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	台	4	電撃防止装置付 リモコン付																																																																																																																																	
整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	"	1																																																																																																																																		
溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量 100kg	"	1																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																		
溶 接 棒	JIS Z 3211, 3212, 3214	kg	26																																																																																																																																		
諸 雑 費 率	11 (4)																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人	10/D×1	表3.1																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		"	10/D×6	"																																																																																																																																	
機 械 器 具	供用日		10/D×1.7	表4.1 機械損料																																																																																																																																	
溶 接 棒		kg		表5.1																																																																																																																																	
諸 雑 費	"		1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

凡例

赤字 : 現行との相違部